

清須市の生涯学習に関するアンケート調査 報告書

2025（令和7）年3月

清須市

目次

I. 調査の実施概要	1
1. 調査の目的	1
2. 調査対象	1
3. 調査方法	1
4. 調査時期	1
5. 回収状況	1
6. 調査結果の見方	1
7. 標本誤差	2
II. 調査結果の概要	3
1. 生涯学習の現状について	3
(1) 生涯学習の実施状況	3
(2) 学習をしている人の状況	3
(3) 学習をしていない人の状況	3
(4) 生涯学習関連施設の状況	3
(5) 生涯学習の情報について	4
2. 生涯学習に対する今後の意向について	4
3. 歴史・文化の振興に向けて	4
4. 生涯学習の振興に向けて	4
III. 調査結果	5
1. 回答者について	5
(1) 性別	5
(2) 年齢	5
(3) 職業	6
(4) 居住地区	6
(5) 居住年数	7
(6) 地域活動への参加	7
(7) 普段の生活の満足度	8
(8) 人生における学習の必要性	8
(9) 生涯学習の言葉の認知度	9
2. 生涯学習の状況について	10
(1) 1年間の学習状況	10
(2) 学習方法	12
(3) 学習の満足度	14
(4) 学習目的	15
(5) 学習頻度	17
(6) 学習を行う主な時間帯	18

(7) 学習を行う上での困りごと	19
(8) 学習成果の活用	22
(9) 学習をしていない理由	25
(10) 生涯学習施設の利用	27
(11) 生涯学習施設を利用する上での問題点	29
(12) 学習に関する情報の入手方法	31
(12) 希望する情報	34
3. 生涯学習に対する今後の意向について	36
(1) 今後の学習意欲	36
(2) 増えてほしい学習機会	37
(3) 学習成果の還元意欲	39
(4) 学習成果の還元機会	40
(5) 学習成果の還元に必要なこと	42
4. 歴史・文化の振興に向けて	43
(1) 歴史・文化への誇りや愛着、魅力	43
(2) 歴史・文化への関心	44
(3) 清須市で特に誇りに思うもの	45
5. 生涯学習の振興に向けて	46
(1) 子どもに学ばせたいこと	46
(2) 今後、市が力を入れるべきだと思うこと	47
(3) 自由記述	49
IV. 調査票	51

I. 調査の実施概要

1. 調査の目的

「生涯学習推進基本計画」の新たな計画策定の基礎資料として、また、今後の市の生涯学習に関する施策や取組を推進する際の基礎資料として活用するためにアンケートを実施しました。

2. 調査対象

市内在住の16歳以上の方2,000名を対象（無作為抽出）

3. 調査方法

郵送配布、郵送回収及びインターネット回答によるアンケート調査

4. 調査時期

2024（令和6）年8月

5. 回収状況

配布数	有効回収数	有効回収率
2,000	706	35.3%

※インターネット回答は198件あり、回収数のうち28.0%でした。

※前回調査（平成25年）の回収率は35.8%でした。

6. 調査結果の見方

- ・ 基数となるべき実数（N）は、設問に対する回答数を表す。
- ・ 集計した数値（%）は、小数第2位を四捨五入し、小数第1位まで表示している。そのため、質問に対する回答の選択肢が一つだけの場合、選択肢の数値（%）をすべて合計しても、四捨五入の関係で100%にならないことがある。
- ・ 回答者数を分母として割合（%）を計算しているため、複数回答の場合には、各選択肢の割合を合計すると100%を超える。
- ・ 調査票の選択肢の文章が長い場合、要約して短く表現している場合がある。
- ・ クロス集計表については、項目ごとに上位1位に濃い網掛け、上位2位に薄い網掛けをしている。
- ・ クロス集計では、性別や年齢について無回答の人を除いているため、回答者総数と数が合わないことがある。

7. 標本誤差

標本誤差は、以下の式で得られ、比率算出の基数（n、回答者数）、回答の比率（p）によって誤差範囲が異なる。回答比率は、ある設問の1つの選択肢に得られた回答者の割合である。定数 1.96 は、信頼率 95%と設定した場合の定数である。

$$\text{標本誤差} = \pm 1.96 \sqrt{\frac{N-n}{N-1} \times \frac{p(1-p)}{n}}$$

N=母集団数（満 16 歳以上の清須市民）

n=比率算出の基数（回答者数）

P=回答比率

この計算式に従って算出される本調査の標本誤差は以下のとおりとなる。

n \ p	90%または 10%程度	80%または 20%程度	70%または 30%程度	60%または 40%程度	50%程度
706	±2.20%	±2.93%	±3.36%	±3.59%	±3.67%
500	±2.62%	±3.49%	±4.00%	±4.28%	±4.36%
300	±3.39%	±4.51%	±5.17%	±5.53%	±5.64%
200	±4.15%	±5.53%	±6.34%	±6.78%	±6.92%
100	±5.88%	±7.83%	±8.97%	±9.59%	±9.79%

II. 調査結果の概要

1. 生涯学習の現状について

(1) 生涯学習の実施状況

- ・ 全体の 68.9%が過去一年間において何らかの学習を実施している。(問 10)
- ・ 前回調査(平成 25 年)と比較すると、「(この 1 年くらい)していない」が減少していることから、学習に取り組む人が増えていることがうかがえる。(問 10)

(2) 学習をしている人の状況

- ・ 前回調査(平成 25 年)と比較すると「パソコンやインターネットなど(情報端末、ゲーム機器などの活用を含む)」、「自宅での学習活動(書籍など)」は増加し、「カルチャーセンターやスポーツクラブなどの民間の講座や教室、通信教育」、「公民館などが主催する講座や教室」が減少していることから、デジタルを活用した学習や自宅での学習活動が増加している一方で従来の対面式の講座や教室への参加は減少していることがうかがえる。(問 10-1)
- ・ 7割以上が、過去 1 年間に行った学習に満足している。(問 10-2)
- ・ 学習を行う主な目的としては、10 代から 60 代では「知識・教養・技術を高めるため」と「仕事に必要な知識・技能を得るため」の割合が多い傾向がみられた。一方、60 代以上のグループでは、「健康・体力増進のため」の目的が最も多くなっており、年齢とともに学びの目的が変化することがうかがえる。(問 10-3)
- ・ 学習を行う頻度では、6 割以上の人週に 1 日以上、8 割以上の人月に 1 日以上学習している。(問 10-4)
- ・ 学習を行う時間帯は、平日の午前、午後、夜間が多い。(問 10-5)
- ・ 学習を行う上での困りごととしては、「費用がかかる」が多い。年齢別では 20 代から 50 代では「仕事が忙しくて時間がない」、30 代から 40 代では「家事・育児などが忙しくて時間がない」という理由が多いことから、仕事・家事・育児と学びの両立が難しい状況がうかがえる。(問 10-6)
- ・ 学習成果の活用では、4 割以上が「自分の人生がより豊かになっている」と回答しており、学びが個人の豊かさや生活の質を向上させる重要な要素であることがうかがえる。(問 10-7)

(3) 学習をしていない人の状況

- ・ 学習をしていない理由について、「仕事が忙しくて時間がない」が最も多く、特に男性が多い。また、女性は家事や育児による時間の制約を強く感じていることがうかがえる。また、前回調査(平成 25 年)と比較すると、「費用がかかる」が増加しており、学習に対する経済的負担感が増大していることがうかがえる。(問 10-8)

(4) 生涯学習関連施設の状況

- ・ 生涯学習関連施設の利用では、「清須市立図書館」が最も多い。(問 11)
- ・ 男性の 6 割、女性の 5 割が、生涯学習関連施設を利用していない。(問 11)
- ・ 生涯学習関連施設を利用する上での問題点として、「使える時間帯が希望と合わない」、「使える日にちや曜日が希望と合わない」も多くあげられている。一方で 4 割以上が「特にない」と回答していることから、学習における時間的制約が問題としてあるものの、多くの人が生涯学習関連施設を利用する上で特に困っていないことがうかがえる。(問 12)

(5) 生涯学習の情報について

- ・ 「インターネット（携帯電話・スマートフォン）」が最も多いことから、インターネットが主要な情報源として幅広く利用されていることがうかがえる。20代から40代で「インターネット（携帯電話・スマートフォン）」が、50代から70代以上では「市や県の広報紙」が多いことから、年齢が上がるにつれて、紙媒体を利用する傾向が強いことがうかがえる。また、前回調査（平成25年）と比較すると、携帯電話やスマートフォンを通じた情報収集が増えて一方、従来の紙媒体の利用は減少している傾向がみられる。（問13）
- ・ 学習に関する情報では、「講座・教室の情報」や「イベントの情報」が望まれている。（問14）

2. 生涯学習に対する今後の意向について

- ・ 今後の学習意欲について、7割以上が「してみたいと思う」、「どちらかといえばしてみたいと思う」と回答していることから、今後の学習に対して前向きな姿勢を持っていることがうかがえる。（問15）
- ・ 学習機会では、「趣味的なもの（音楽、美術、華道、舞踊、書道など）」や「健康・スポーツ（健康法、医学、栄養、ジョギング、水泳など）」が望まれている。（問15-1）
- ・ 学習成果の還元について、およそ6割が学習を通じて身に付けた知識・技能や経験を自分以外のために「生かしたい」、「どちらかといえば生かしたい」と回答していることから、学びを通じて得たものを他者に還元する意欲が高いことがうかがえる。（問16）
- ・ 学習で身に付けた知識・技能や経験を生かす場所や機会として「家庭生活を通じて」、「学校・職場を通じて」の回答が多くなっている。年齢によっても差がみられ、特に70代以上では「ボランティア活動」や「地域活動（町内の活動）」などの地域貢献の意識が強いことがうかがえる。（問16-1）
- ・ 学習成果の還元に必要なこととして、「同じ分野に興味のある人々との交流」が最も多い。（問16-2）

3. 歴史・文化の振興に向けて

- ・ 半数以上が清須市の歴史・文化に誇りや愛着を感じている。60代、70代においては特に強い愛着がみられ、歴史・文化への愛着が代々受け継がれていることがうかがえる。（問17）
- ・ およそ6割が歴史・文化に関心を持っている。男女別では男性がより強い関心があり、特に60代、70代において関心が高まる傾向がうかがえる。（問18）
- ・ 清須市で特に誇りに思うものでは、「清洲城」が最も多い。（問19）

4. 生涯学習の振興に向けて

- ・ 学校以外の場で、子どもに学ばせたいこととして、「趣味的なもの（音楽、美術、華道、舞踊、書道など）」や「健康・スポーツ（健康法、医学、栄養、ジョギング、水泳など）」が望まれている。（問20）
- ・ 今後、市が力を入れるべきだと思うことでは、「生涯学習関連施設などにおけるサービスの充実（講座の充実、開館時間の拡大、相談窓口の充実、施設間の連携など）」が最も多い。（問21）

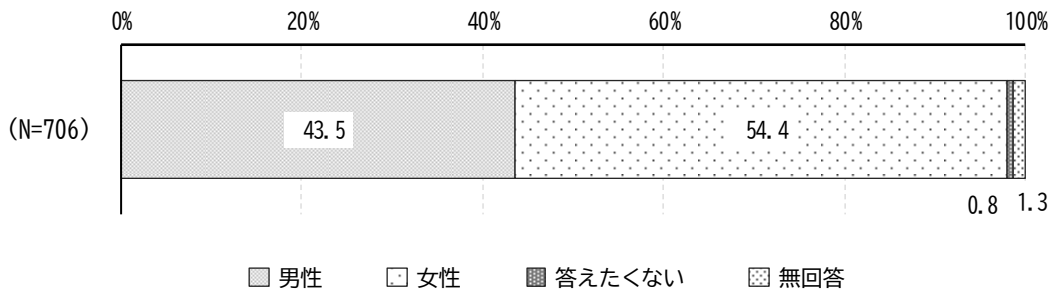
Ⅲ. 調査結果

1. 回答者について

(1) 性別

問1 あなたの性別をお答えください。(1つを選択)

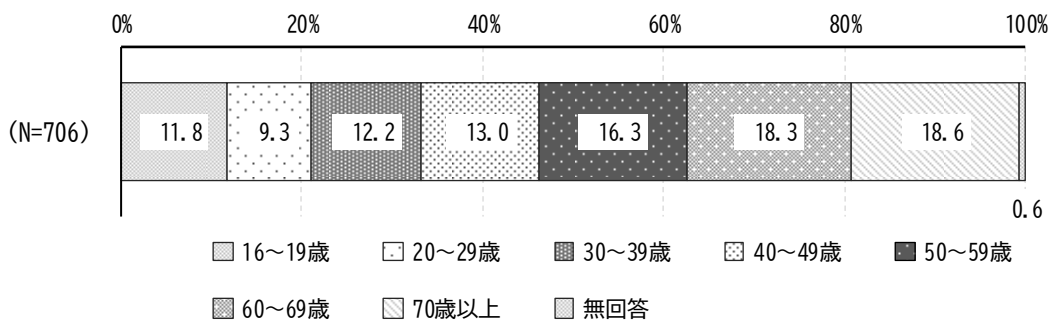
「女性」が54.4%、「男性」が43.5%となっている。



(2) 年齢

問2 あなたの年齢をお答えください。(1つを選択)

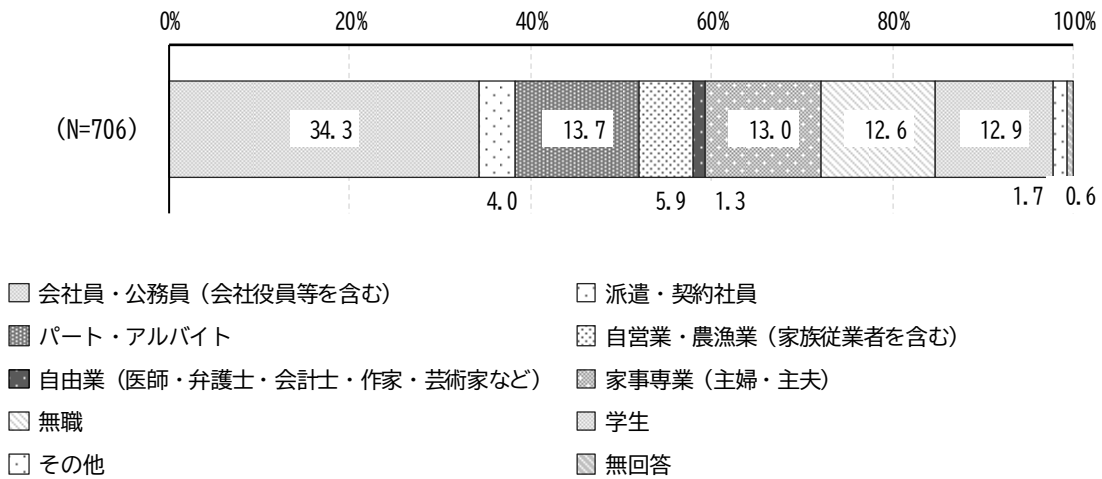
「70歳以上」が18.6%と最も多く、次いで「60～69歳」が18.3%、「50～59歳」が16.3%となっている。



(3) 職業

問3 あなたの職業をお答えください。(1つを選択)

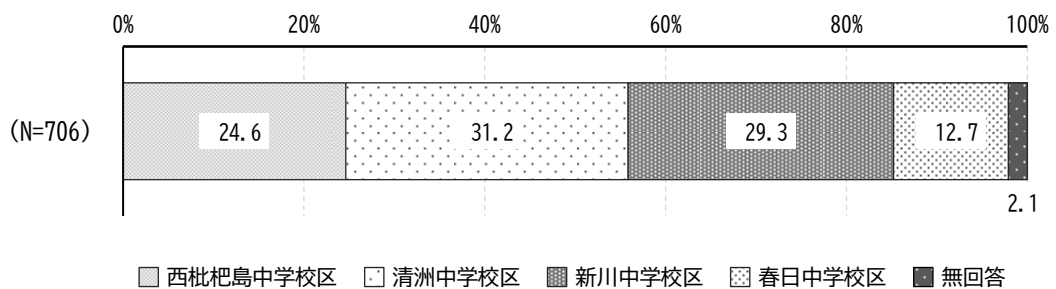
「会社員・公務員（会社役員等を含む）」が34.3%と最も多く、次いで「パート・アルバイト」が13.7%、「家事専業（主婦・主夫）」が13.0%となっている。



(4) 居住地区

問4 あなたがお住まいの中学校区をお答えください。(1つを選択)

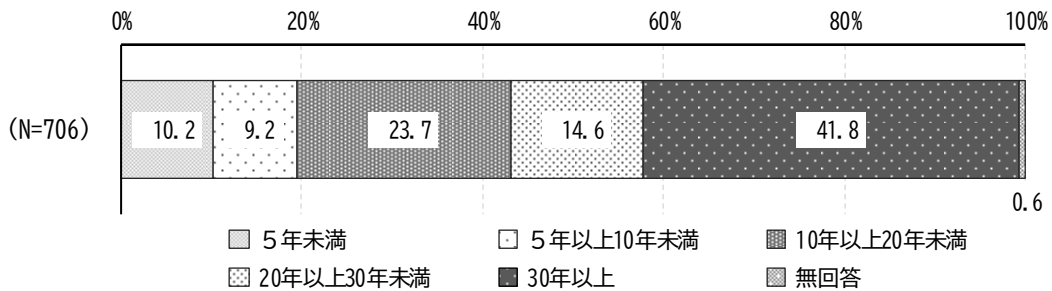
「清洲中学校区」が31.2%と最も多く、次いで「新川中学校区」が29.3%、「西枇杷島中学校区」が24.6%となっている。



(5) 居住年数

問5 清須市での居住年数をお答えください。(1つを選択)

「30年以上」が41.8%と最も多く、次いで「10年以上20年未満」が23.7%、「20年以上30年未満」が14.6%となっている。

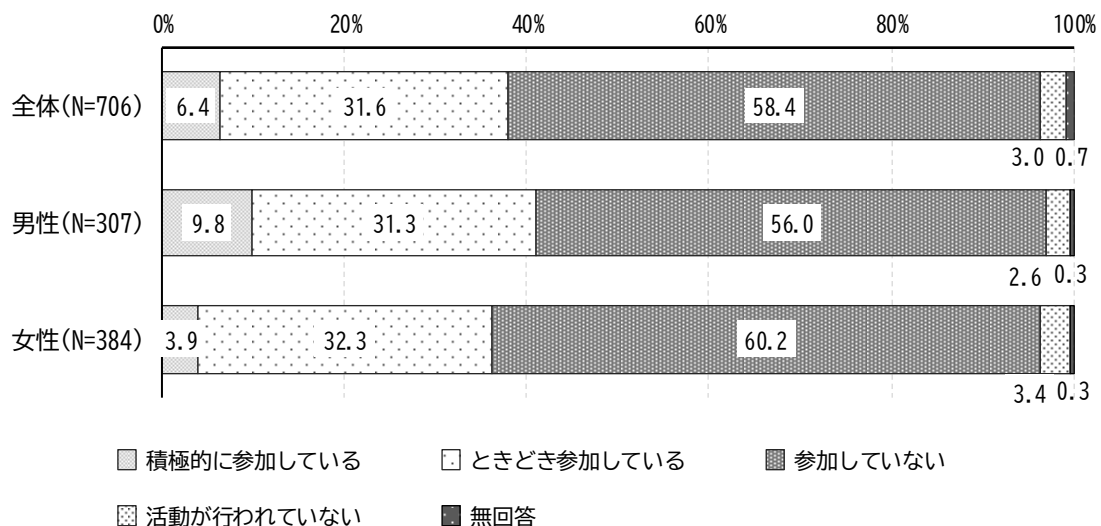


(6) 地域活動への参加

問6 あなたは現在、地域活動に参加していますか。(1つを選択)

参加している（「積極的に参加している」と「ときどき参加している」の合計）は38.0%、「参加していない」は58.4%となっており、半数を超えている。

男女別では、参加している（「積極的に参加している」と「ときどき参加している」の合計）が男性で41.1%と、女性の36.2%を4.9ポイント上回っている。

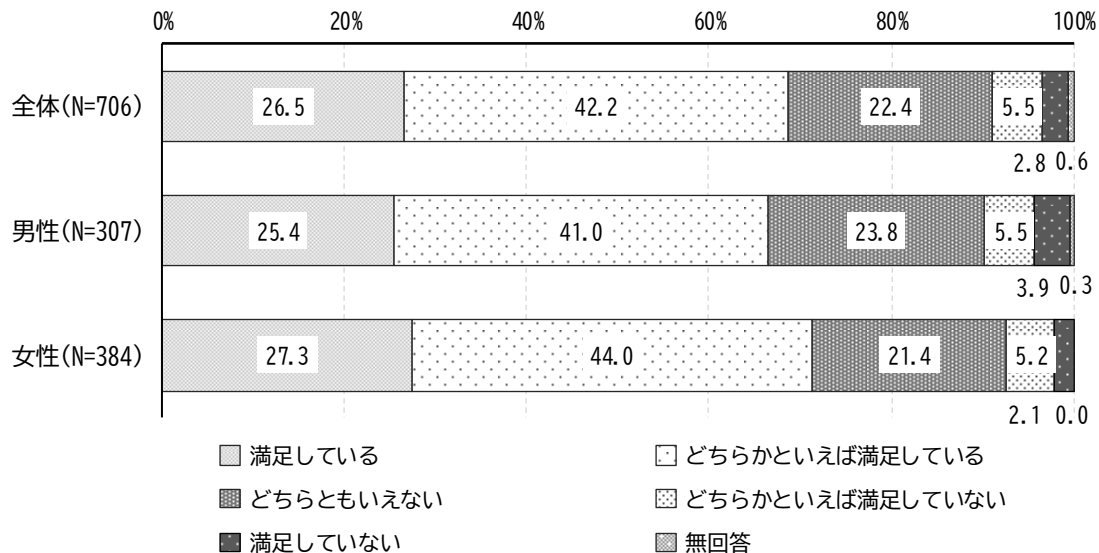


(7) 普段の生活の満足度

問7 あなたは、普段の生活に満足していますか。(1つを選択)

満足している(「満足している」と「どちらかといえば満足している」の合計)は68.7%、満足していない(「どちらかといえば満足していない」と「満足していない」の合計)は8.3%となっている。

男女別では、満足している(「満足している」と「どちらかといえば満足している」の合計)が女性で71.3%と、男性の66.4%を4.9ポイント上回っている。

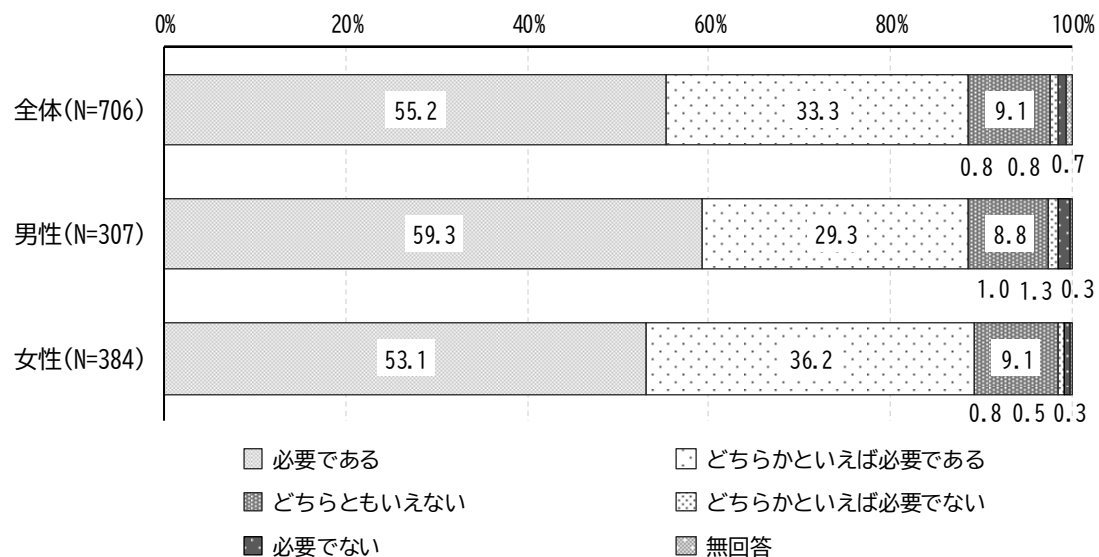


(8) 人生における学習の必要性

問8 あなたは、何かを学ぶことが人生において必要であると思いますか。(1つを選択)

必要である(「必要である」と「どちらかといえば必要である」の合計)は88.5%、必要でない(「必要でない」と「どちらかといえば必要でない」の合計)は1.6%となっている。

男女別では、「必要である」が男性で59.3%、女性で53.1%となっており、最も多くなっている。

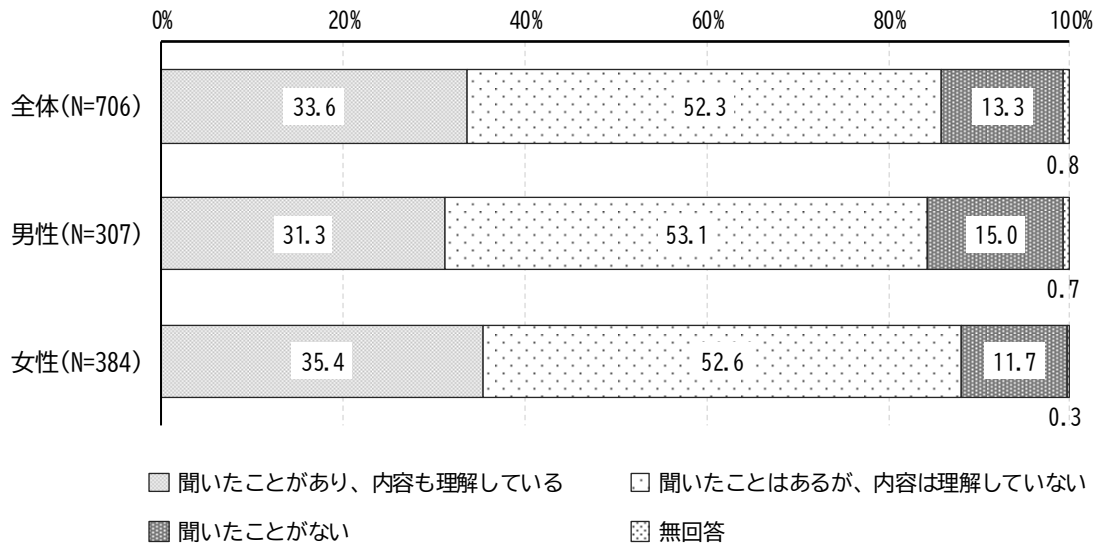


(9) 生涯学習の言葉の認知度

問9 あなたは、「生涯学習」という言葉を聞いたことがありますか。(1つを選択)

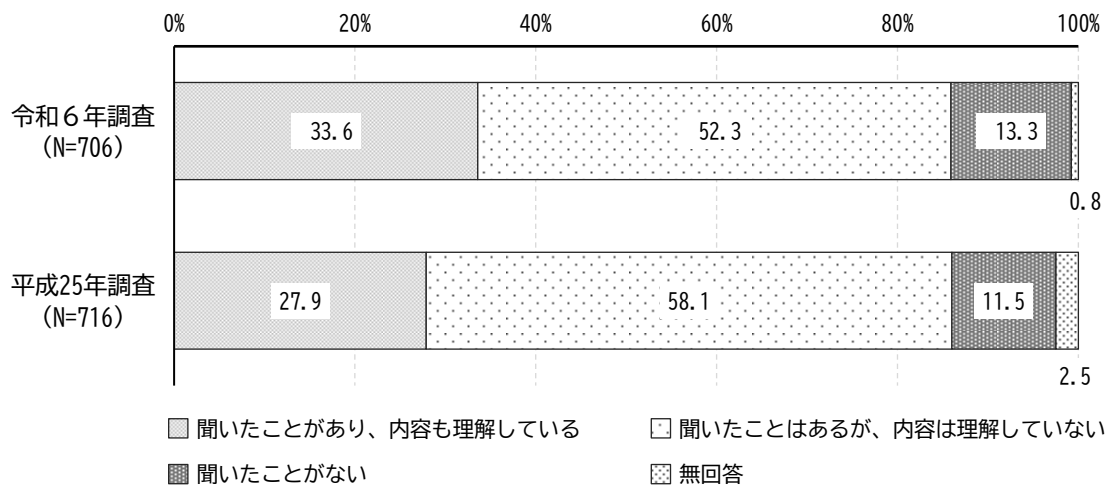
「聞いたことはあるが、内容は理解していない」が52.3%と最も多く、次いで「聞いたことがあります、内容も理解している」が33.6%、「聞いたことがない」が13.3%となっている。

男女別では、「聞いたことがあります、内容も理解している」が男性で31.3%、女性で35.4%となっている。



【経年比較】

平成25年調査と比較すると、「聞いたことがあります、内容も理解している」の回答が5.7ポイント増加している。



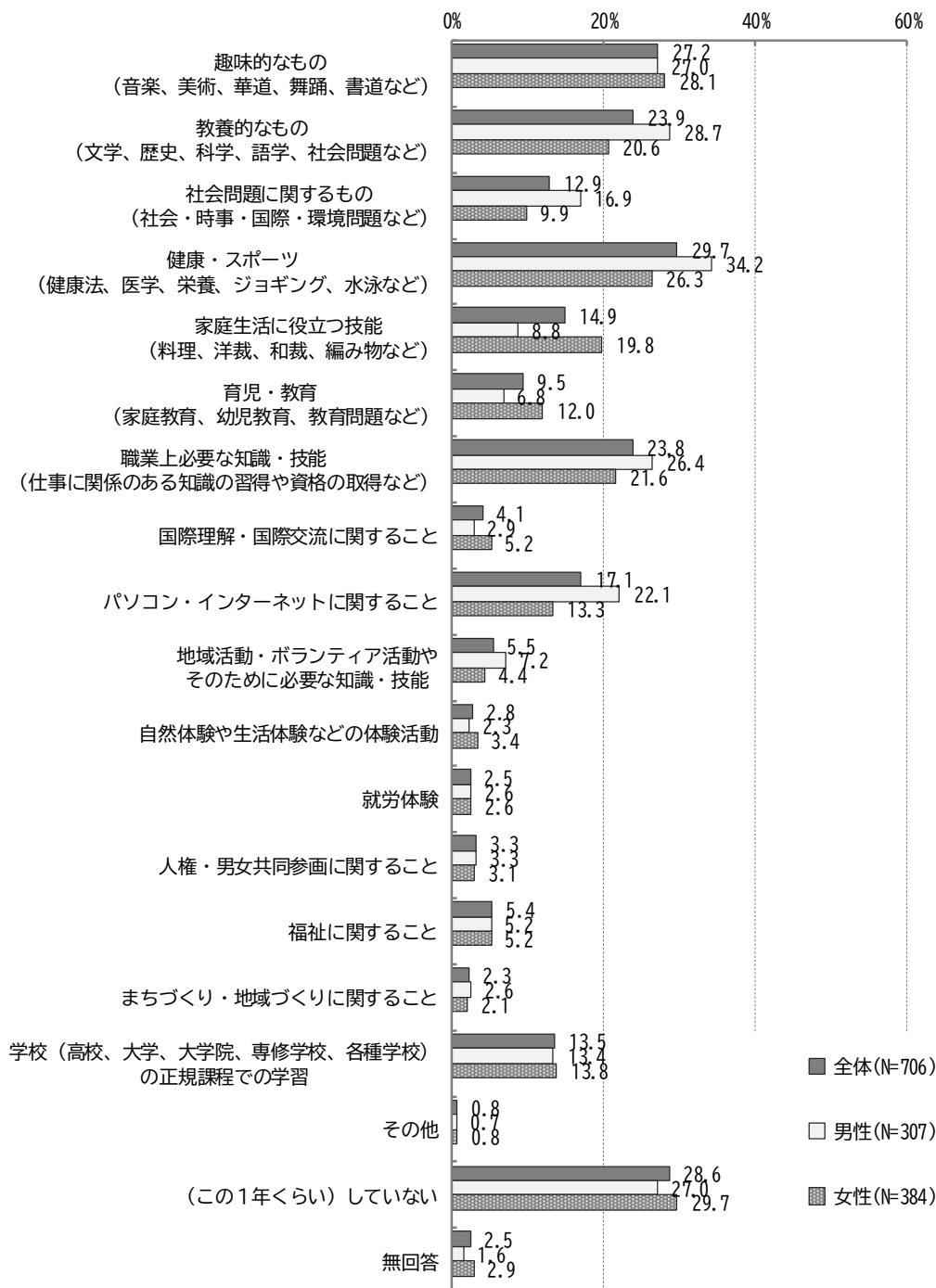
2. 生涯学習の状況について

(1) 1年間の学習状況

問10 あなたは、この1年間くらいの中に、次に示す学習をしたことはありますか。(いくつでも選択可)

「健康・スポーツ（健康法、医学、栄養、ジョギング、水泳など）」が29.7%、「趣味的なもの（音楽、美術、華道、舞踊、書道など）」が27.2%となっている。「（この1年くらい）していない」と「無回答」を除く68.9%が、過去一年間において何らかの学習を実施していることがうかがえる。

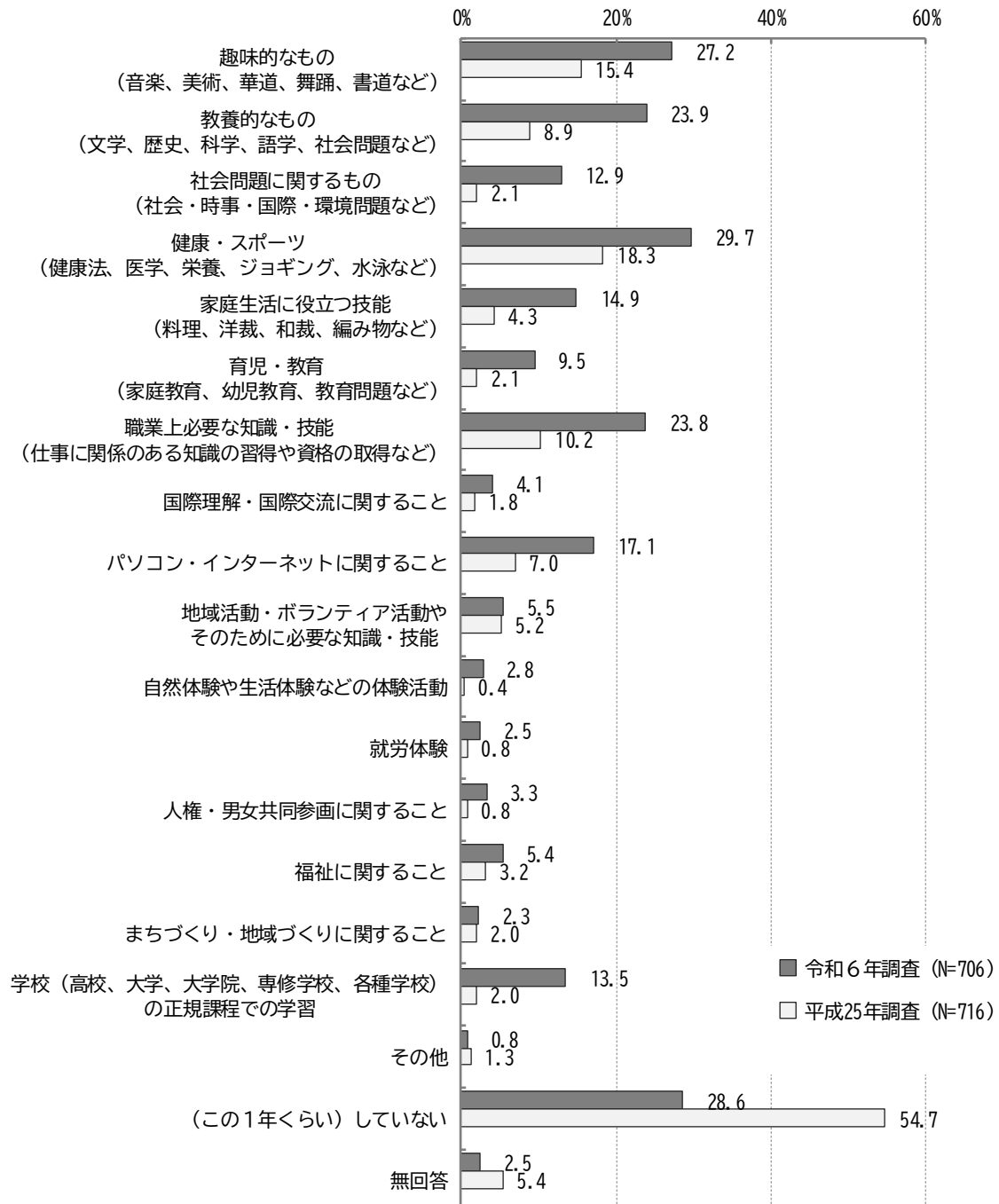
男女別では、「健康・スポーツ（健康法、医学、栄養、ジョギング、水泳など）」が男性で34.2%、「（この1年くらい）していない」が女性で29.7%と最も多くなっている。



【経年比較】

平成 25 年調査と比較すると、「（この 1 年くらい）していない」という回答が、26.1 ポイント減少している。

学習内容では、すべての項目について回答が増加しており、特に「教養的なもの（文学、歴史、科学、語学、社会問題など）」は 15.0 ポイント、「職業上必要な知識・技能（仕事に関係のある知識の習得や資格の取得など）」13.6 ポイント増加している。



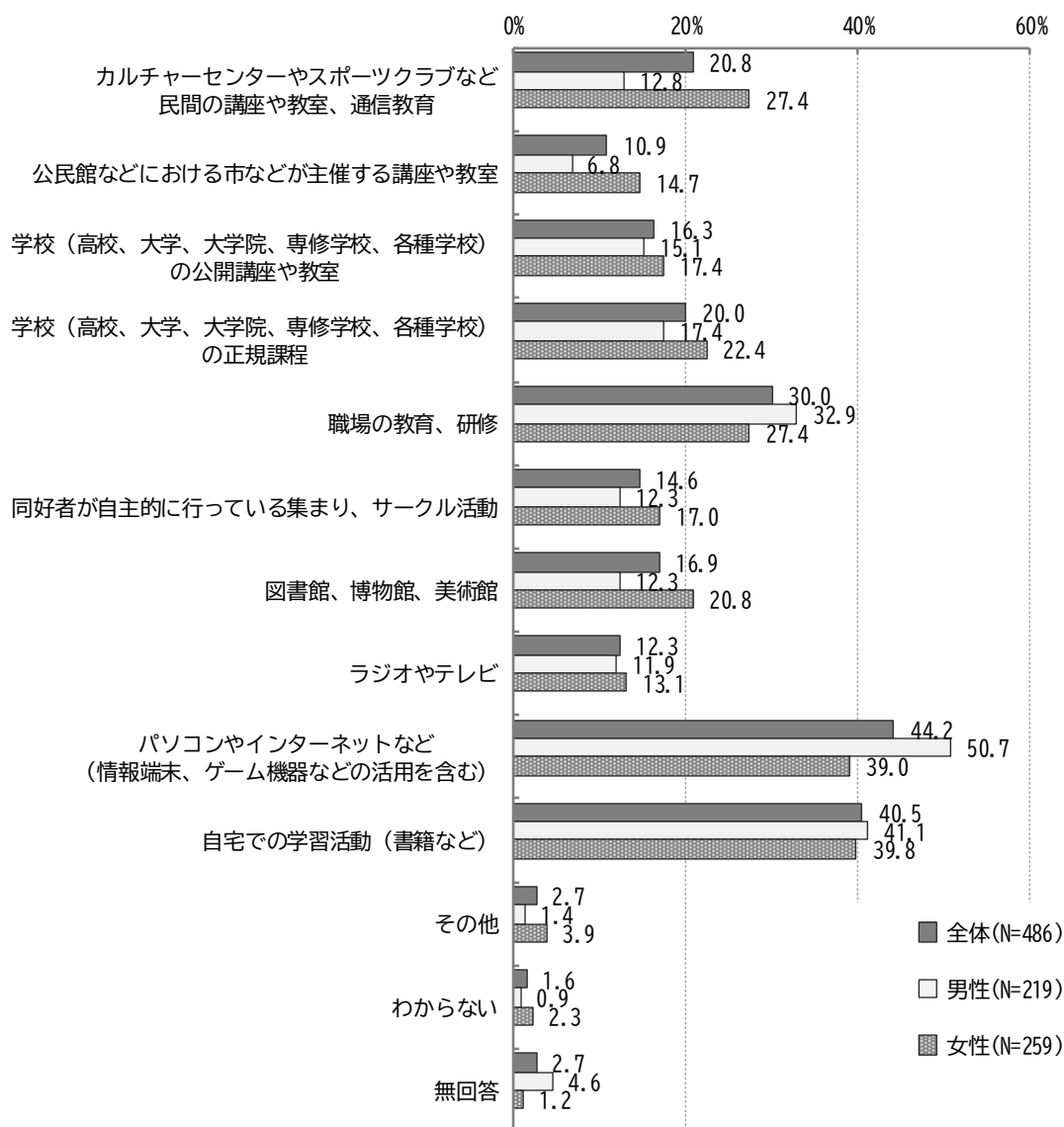
問10で「1」～「17」を選択した方（学習をした方）にお伺いします。

(2) 学習方法

問10-1 あなたは、どのような学習に参加したことがありますか。（いくつでも選択可）

「パソコンやインターネットなど（情報端末、ゲーム機器などの活用を含む）」が44.2%と最も多く、次いで「自宅での学習活動（書籍など）」が40.5%、「職場の教育、研修」が30.0%となっている。

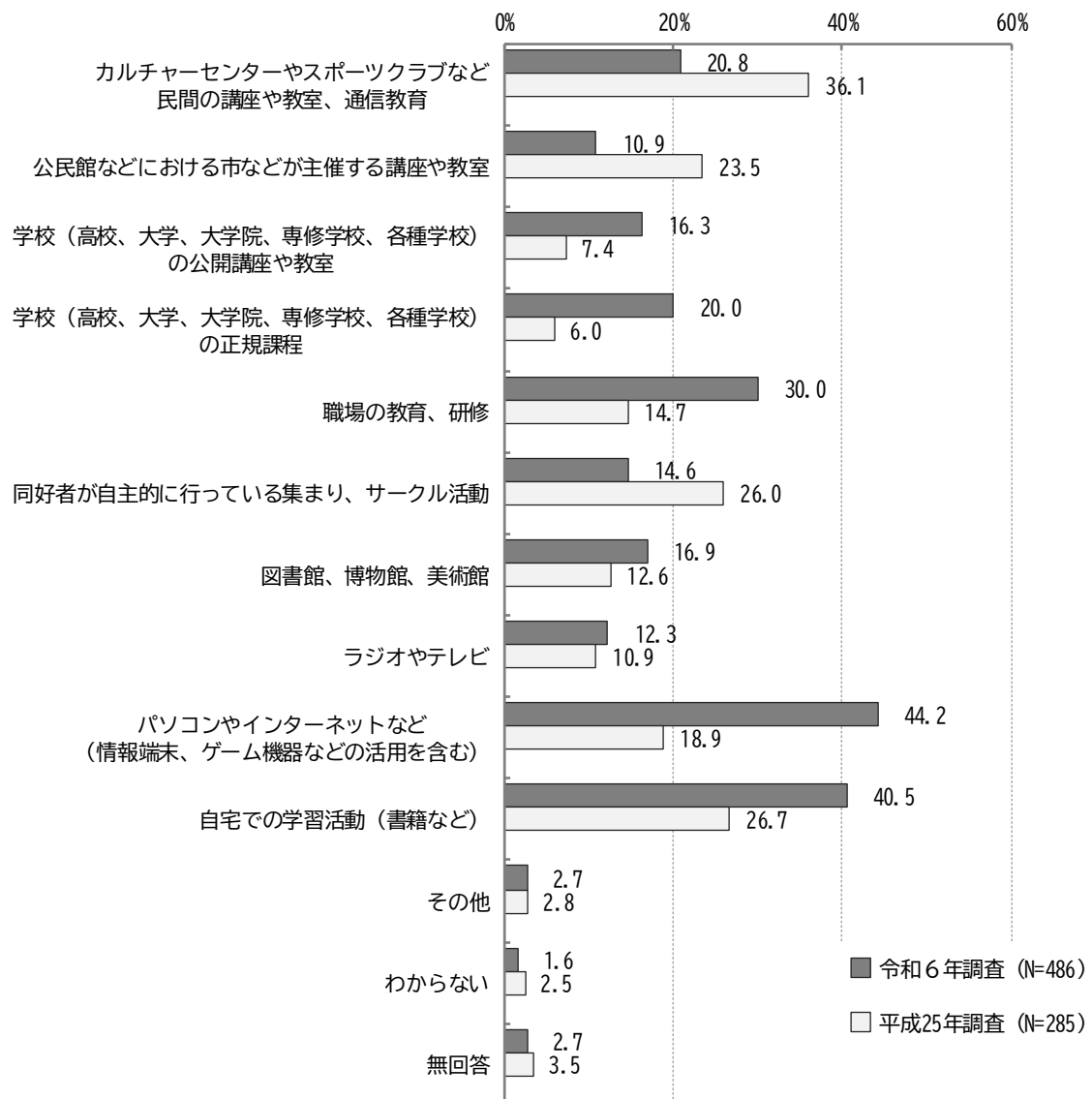
男女別では、「パソコンやインターネットなど（情報端末、ゲーム機器などの活用を含む）」が男性で50.7%、「自宅での学習活動（書籍など）」が女性で39.8%と最も多くなっている。



【経年比較】

「パソコンやインターネットなど（情報端末、ゲーム機器などの活用を含む）」は、令和6年調査で44.2%となり、平成25年の18.9%から25.3ポイント増加した。同様に、「職場の教育、研修」も30.0%と、平成25年の14.7%から15.3ポイント増加している。

一方、「カルチャーセンターやスポーツクラブなどの民間の講座や教室、通信教育」は20.8%にとどまり、平成25年から15.3ポイント減少した。また、「公民館などが主催する講座や教室」は10.9%となり、平成25年から12.6ポイント減少した。

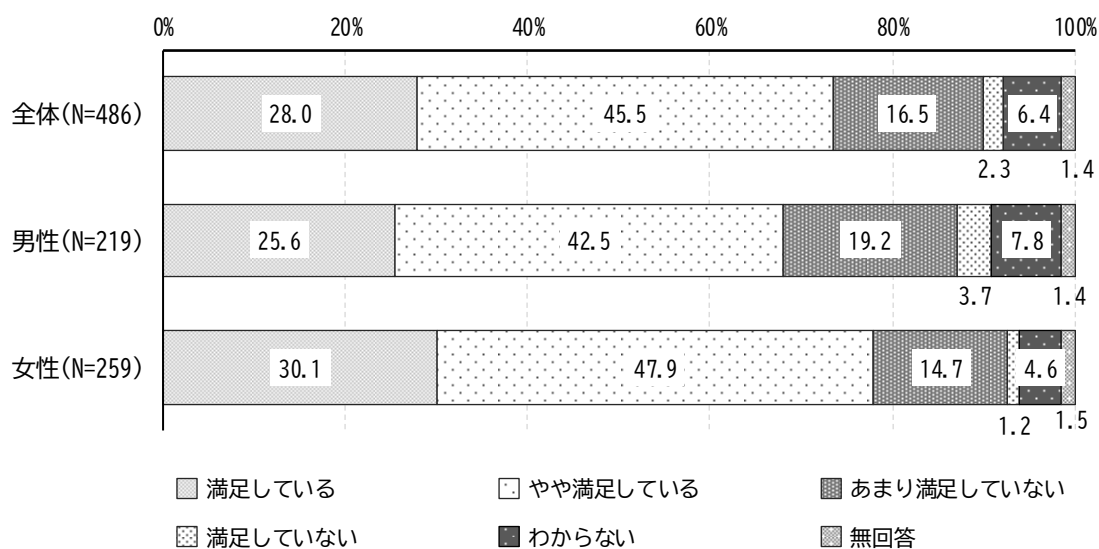


(3) 学習の満足度

問10-2 あなたは、この1年間に行った学習（学習、趣味、スポーツ、ボランティア等）について満足していますか。（1つを選択）

満足している（「満足している」と「やや満足している」の合計）は73.5%、満足していない（「満足していない」と「あまり満足していない」の合計）は18.8%となっている。

男女別では、満足している（「満足している」と「どちらかといえば満足している」の合計）が女性で78.0%と、男性の68.1%を9.9ポイント上回っている。



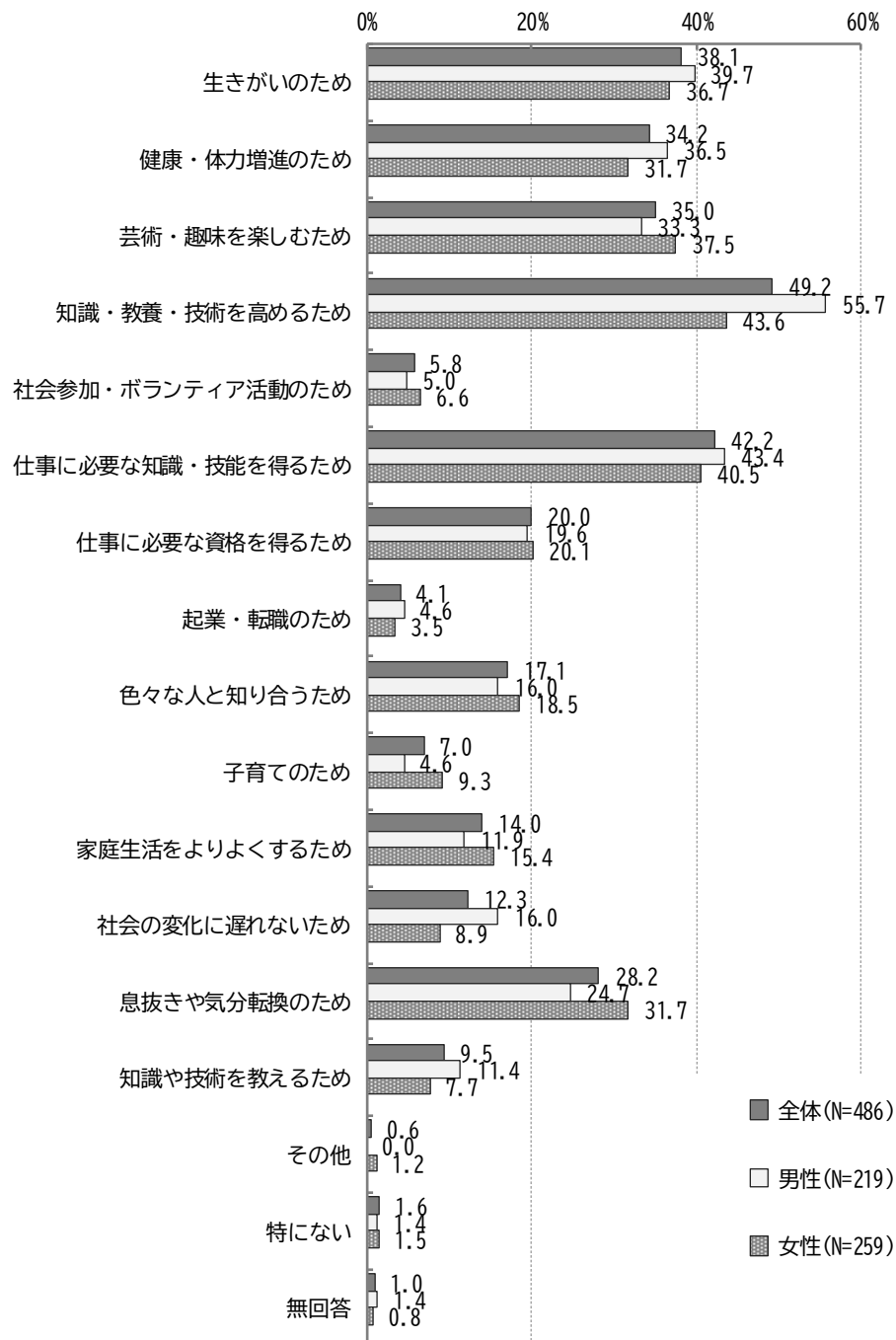
(4) 学習目的

問10-3 あなたが、学習を行う主な目的は何ですか。(いくつでも選択可)

「知識・教養・技術を高めるため」が49.2%と最も多く、次いで「仕事に必要な知識・技能を得るため」が42.2%、「生きがいのため」が38.1%となっている。

男女別では、「知識・教養・技術を高めるため」が男性で55.7%、女性で43.6%となっており、最も多くなっている。

年齢別では、10代から60代で「知識・教養・技術を高めるため」、「仕事に必要な知識・技能を得るため」が比較的多く、60代、70代以上では「健康・体力増進のため」が最も多くなっている。



【年齢別】

(単位：%)	生きがいのため	健康・体力増進のため	芸術・趣味を楽しむため	知識・教養・技術を高めるため	社会参加・ボランティア活動のため	仕事に必要な知識・技能を得るため	仕事に必要な資格を得るため	起業・転職のため	色々な人と知り合うため
16～19歳 (N=81)	32.1	14.8	33.3	54.3	1.2	54.3	33.3	3.7	9.9
20～29歳 (N=52)	32.7	21.2	40.4	55.8	5.8	50.0	32.7	7.7	19.2
30～39歳 (N=68)	47.1	20.6	29.4	55.9	4.4	64.7	33.8	10.3	7.4
40～49歳 (N=60)	41.7	35.0	38.3	53.3	3.3	60.0	25.0	6.7	13.3
50～59歳 (N=67)	31.3	43.3	29.9	49.3	1.5	40.3	13.4	1.5	11.9
60～69歳 (N=75)	40.0	49.3	42.7	44.0	9.3	25.3	5.3	1.3	26.7
70歳以上 (N=82)	40.2	51.2	32.9	35.4	12.2	9.8	1.2	-	29.3

(単位：%)	子育てのため	家庭生活をよりよくするため	社会の変化に遅れないため	息抜きや気分転換のため	知識や技術を教えるため	その他	特にない	無回答
16～19歳 (N=81)	-	7.4	8.6	13.6	9.9	1.2	4.9	-
20～29歳 (N=52)	5.8	9.6	9.6	28.8	9.6	1.9	1.9	1.9
30～39歳 (N=68)	27.9	27.9	5.9	17.6	5.9	-	1.5	-
40～49歳 (N=60)	15.0	18.3	13.3	33.3	10.0	1.7	-	-
50～59歳 (N=67)	3.0	13.4	11.9	32.8	17.9	-	1.5	1.5
60～69歳 (N=75)	1.3	9.3	18.7	33.3	4.0	-	1.3	-
70歳以上 (N=82)	-	13.4	17.1	39.0	9.8	-	-	3.7

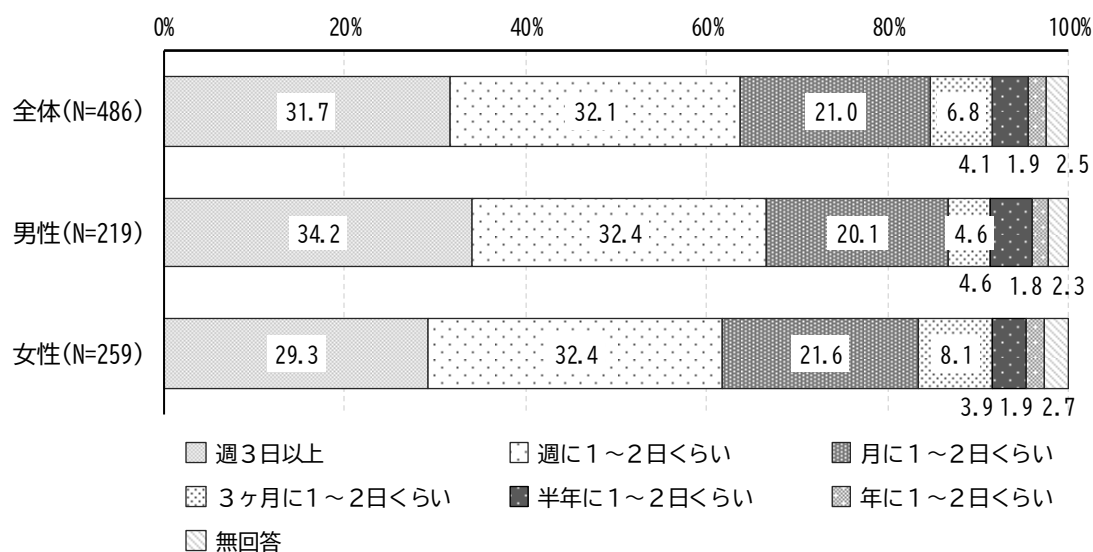
(5) 学習頻度

問10-4 あなたは、学習をどのくらいのペースで行いますか。（1つを選択）

「週に1～2日くらい」が32.1%と最も多く、次いで「週3日以上」が31.7%、「月に1～2日くらい」が21.0%となっている。

月に1日以上学習している（「週3日以上」、「週に1～2日くらい」、「月に1～2日くらい」の合計）割合は84.8%であった。

男女別では、「週3日以上」が男性で34.2%、「週に1～2日くらい」が女性で32.4%と最も多くなっている。

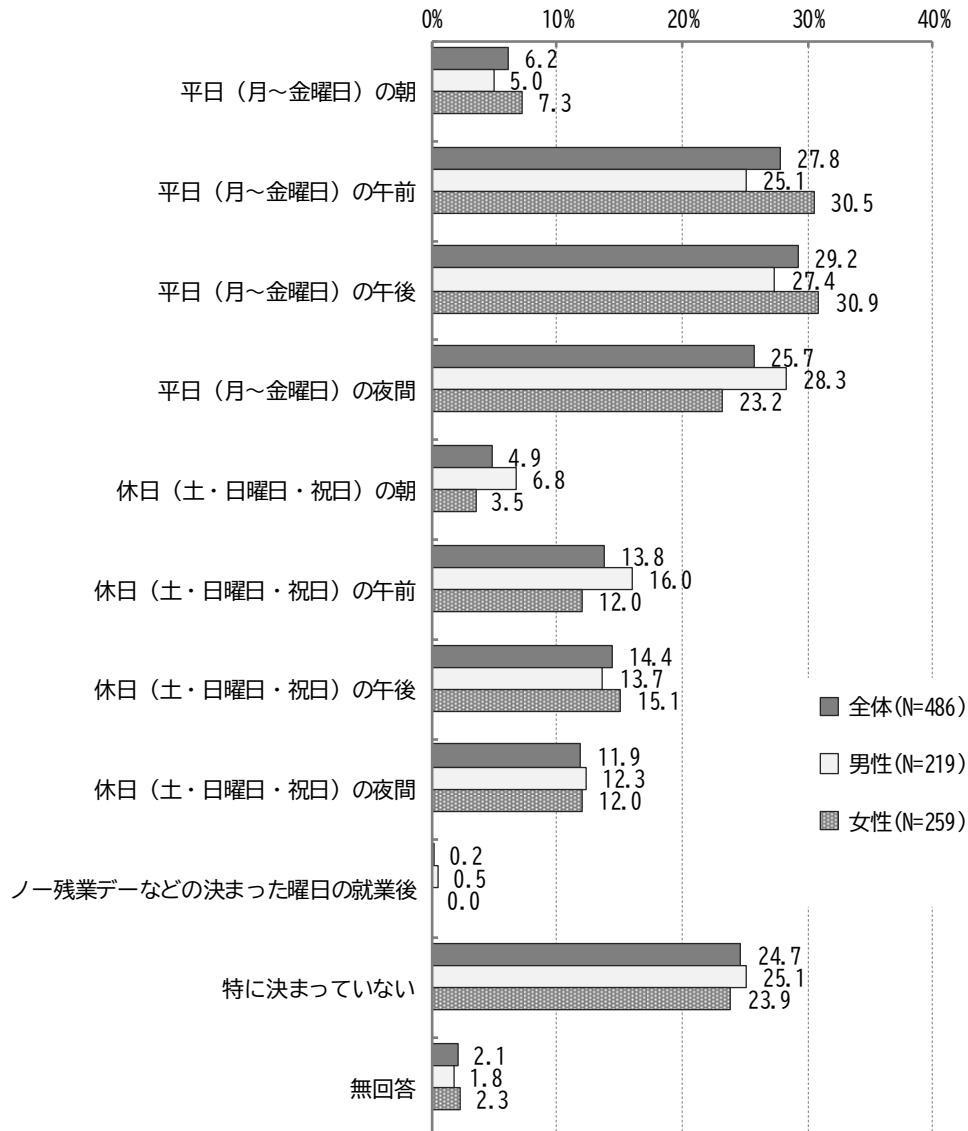


(6) 学習を行う主な時間帯

問10-5 あなたが、学習を行う主な時間帯はいつですか。(3つまで選択可)

「平日（月～金曜日）の午後」が29.2%と最も多く、次いで「平日（月～金曜日）の午前」が27.8%、「平日（月～金曜日）の夜間」が25.7%となっている。

男女別では、「平日（月～金曜日）の夜間」が男性で28.3%、「平日（月～金曜日）の午後」が女性で30.9%と最も多くなっている。



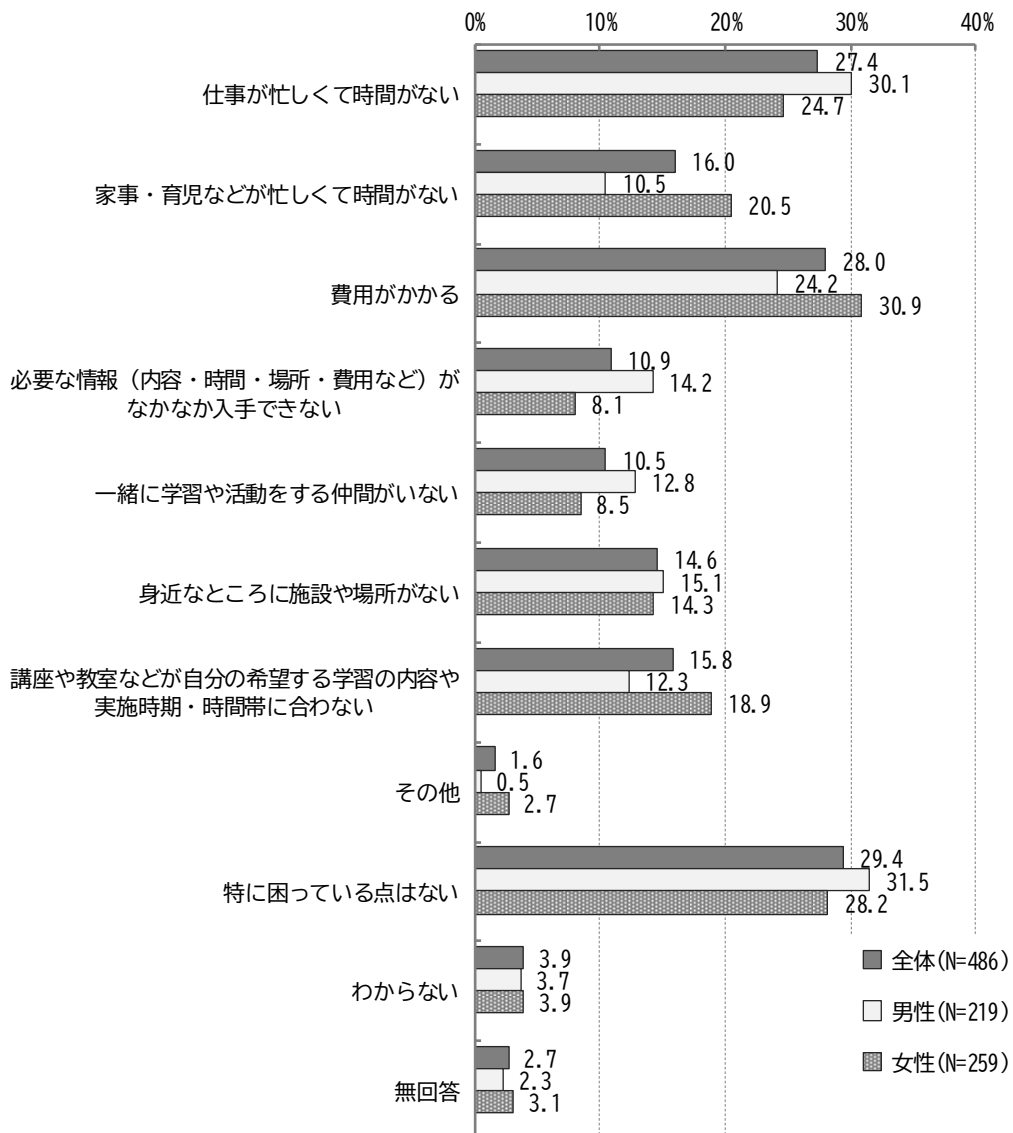
(7) 学習を行う上での困りごと

問10-6 学習を行うにあたってお困りの点は何ですか。(いくつでも選択可)

「費用がかかる」が28.0%、「仕事が忙しくて時間がない」が27.4%となっている。「特に困っている点はない」が29.4%となっており、回答では最も多くなっている。

男女別では、「特に困っている点はない」が男性で31.5%、「費用がかかる」が女性で30.9%と最も多くなっている。

年齢別では、20代から50代で「仕事が忙しくて時間がない」が他と比較して多くなっている。



【年齢別】

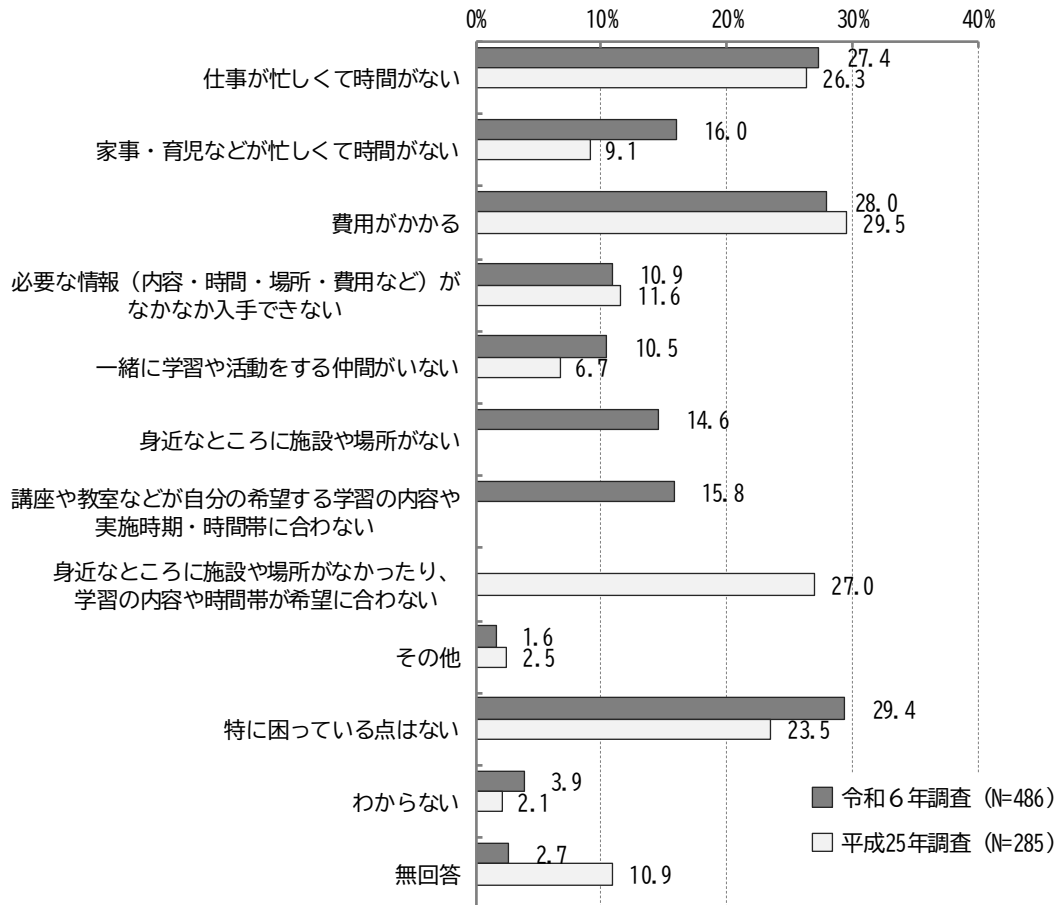
(単位：%)	仕事が忙しくて時間がない	家事・育児などが忙しくて時間がない	費用がかかる	必要な情報（内容・時間・場所・費用など）がなかなか入手できない	一緒に学習や活動をする仲間がいない	身近なところに施設や場所がない	講座や教室などが自分の希望する学習の内容や実施時期・時間帯に合わない	その他	特に困っている点はない
16～19歳 (N=81)	9.9	-	24.7	9.9	11.1	21.0	9.9	-	34.6
20～29歳 (N=52)	36.5	15.4	42.3	9.6	19.2	15.4	5.8	1.9	21.2
30～39歳 (N=68)	52.9	44.1	36.8	8.8	10.3	11.8	14.7	-	16.2
40～49歳 (N=60)	50.0	36.7	35.0	11.7	6.7	18.3	26.7	1.7	10.0
50～59歳 (N=67)	34.3	16.4	28.4	9.0	4.5	13.4	28.4	6.0	28.4
60～69歳 (N=75)	13.3	4.0	22.7	21.3	21.3	14.7	18.7	1.3	32.0
70歳以上 (N=82)	8.5	4.9	13.4	6.1	2.4	8.5	8.5	1.2	53.7

(単位：%)	わからない	無回答
16～19歳 (N=81)	8.6	-
20～29歳 (N=52)	7.7	1.9
30～39歳 (N=68)	-	-
40～49歳 (N=60)	3.3	-
50～59歳 (N=67)	3.0	4.5
60～69歳 (N=75)	1.3	1.3
70歳以上 (N=82)	3.7	9.8

【経年比較】

「家事・育児などが忙しくて時間がない」は、令和6年調査で16.0%となり、平成25年の9.1%から6.9ポイント増加した。同様に、「一緒に学習や活動をする仲間がいない」も10.5%と、平成25年の6.7%から3.8ポイント増加している。

「仕事が忙しくて時間がない」、「費用がかかる」、「必要な情報（内容・時間・場所・費用）がなかなか入手できない」の回答は横ばいであった。



※「身近なところに施設や場所がなかったり、学習の内容や時間帯が希望に合わない」は平成25年調査にのみ含まれる。

※「身近なところに施設や場所がない」、「講座や教室などが自分の希望する学習の内容や実施時期・時間帯に合わない」は令和6年調査にのみ含まれる。

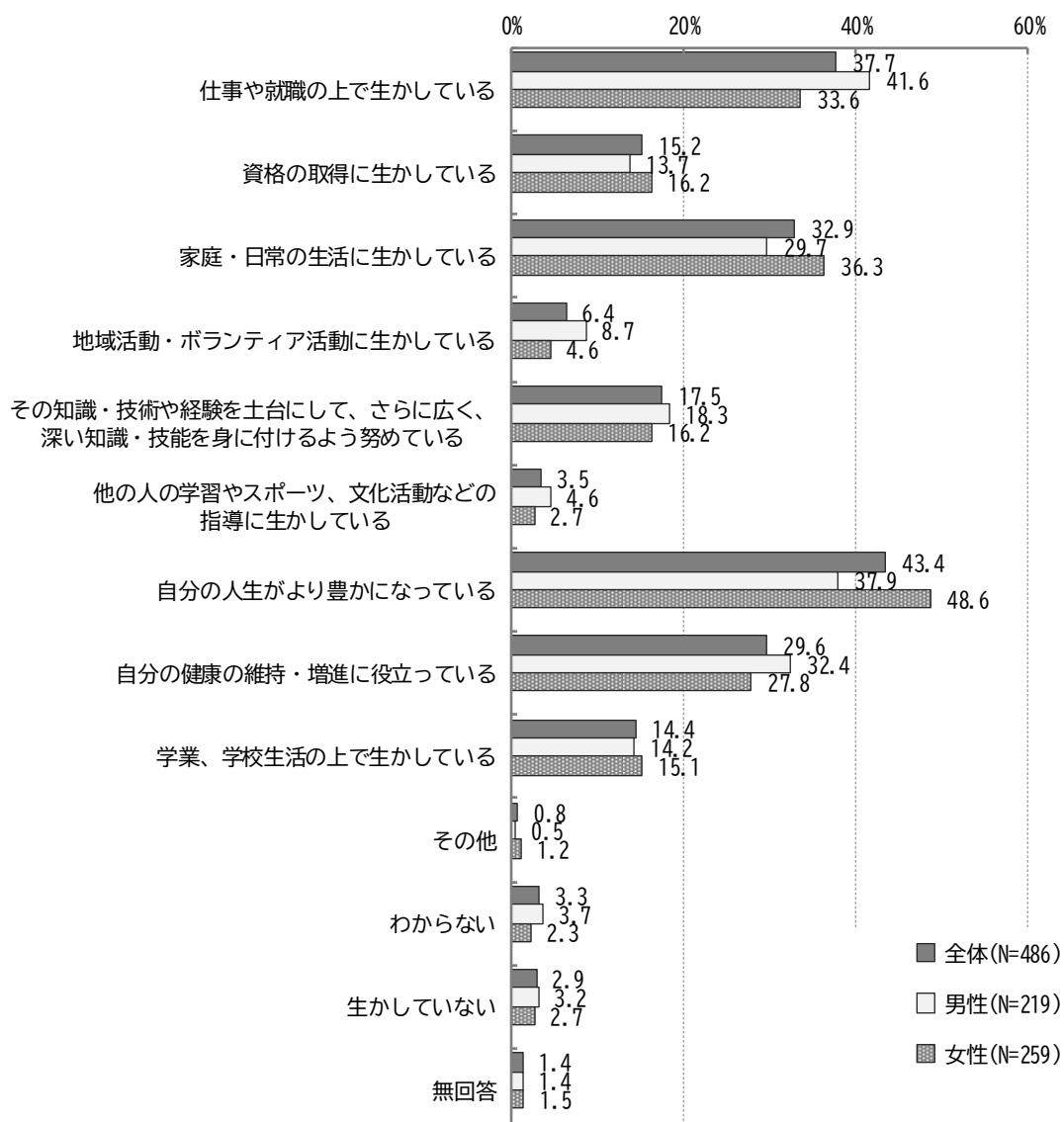
(8) 学習成果の活用

問10-7 あなたは、学習を通じて身に付けた知識・技能や経験を主にどのように生かしていますか。(いくつでも選択可)

「自分の人生がより豊かになっている」が43.4%と最も多く、次いで「仕事や就職の上で生かしている」が37.7%、「家庭・日常の生活に生かしている」が32.9%となっている。

男女別では、「仕事や就職の上で生かしている」が男性で41.6%、「自分の人生がより豊かになっている」が女性で48.6%と最も多くなっている。

年齢別では、20代から50代で「仕事や就職の上で生かしている」が他と比較して多くなっている。また、70代以上では「自分の健康の維持・増進に役立っている」が最も多くなっている。



【年齢別】

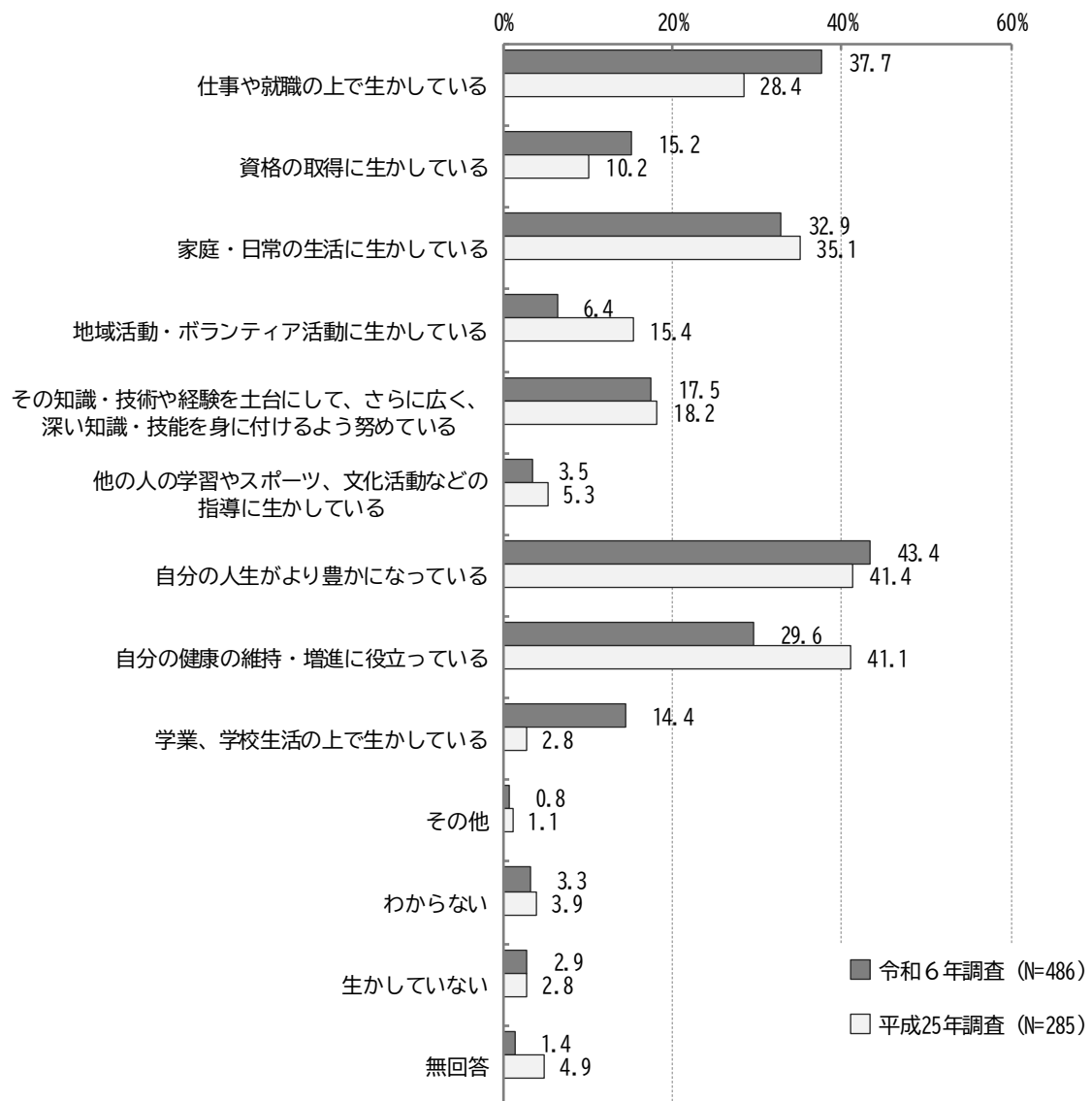
(単位：%)	仕事や就職の上で生かしている	資格の取得に生かしている	家庭・日常生活に生かしている	地域活動・ボランティア活動に生かしている	その知識・技術や経験を土台にして、さらに広く、深い知識・技能を身に付けるよう努めている	他の人の学習やスポーツ、文化活動などの指導に生かしている	自分の人生がより豊かになっている	自分の健康の維持・増進に役立っている	学業、学校生活の上で生かしている
16～19歳 (N=81)	13.6	22.2	25.9	1.2	25.9	6.2	38.3	13.6	70.4
20～29歳 (N=52)	50.0	23.1	28.8	1.9	17.3	-	42.3	13.5	19.2
30～39歳 (N=68)	69.1	19.1	41.2	2.9	7.4	2.9	42.6	14.7	-
40～49歳 (N=60)	65.0	16.7	35.0	3.3	18.3	5.0	48.3	26.7	-
50～59歳 (N=67)	47.8	16.4	31.3	3.0	16.4	4.5	40.3	34.3	3.0
60～69歳 (N=75)	24.0	8.0	34.7	13.3	21.3	1.3	52.0	41.3	-
70歳以上 (N=82)	11.0	3.7	34.1	14.6	13.4	3.7	40.2	56.1	1.2

(単位：%)	その他	わからない	生かしていない	無回答
16～19歳 (N=81)	1.2	6.2	-	1.2
20～29歳 (N=52)	-	3.8	1.9	1.9
30～39歳 (N=68)	-	4.4	-	-
40～49歳 (N=60)	1.7	3.3	5.0	-
50～59歳 (N=67)	1.5	1.5	4.5	1.5
60～69歳 (N=75)	-	2.7	4.0	-
70歳以上 (N=82)	1.2	1.2	4.9	4.9

【経年比較】

「学業、学校生活の上で生かしている」は、令和6年調査で14.4%となり、平成25年の2.8%から11.6ポイント増加した。同様に、「仕事や就職の上で生かしている」も37.7%と、平成25年の28.4%から9.3ポイント増加している。

一方、「自分の健康の維持・増進に役立っている」は29.6%にとどまり、平成25年から11.5ポイント減少した。また、「地域活動・ボランティア活動に生かしている」は6.4%となり、平成25年から9.0ポイント減少している。



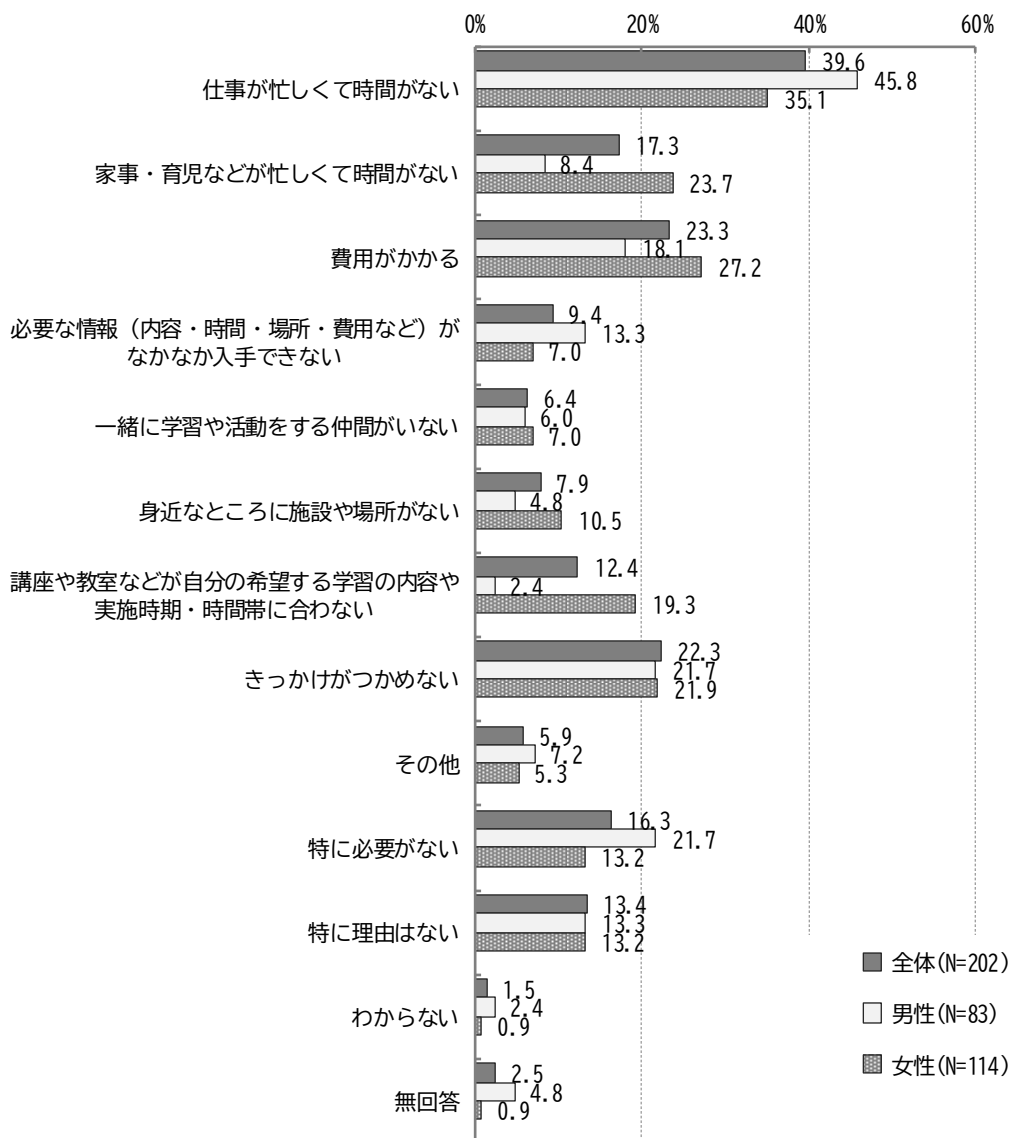
問10で「18」を選択した方（学習をしていない方）にお伺いします。

(9) 学習をしていない理由

問10-8 あなたが、学習をしていない理由は何ですか。（いくつでも選択可）

「仕事が忙しくて時間がない」が39.6%と最も多く、次いで「費用がかかる」が23.3%、「きっかけがつかめない」が22.3%となっている。

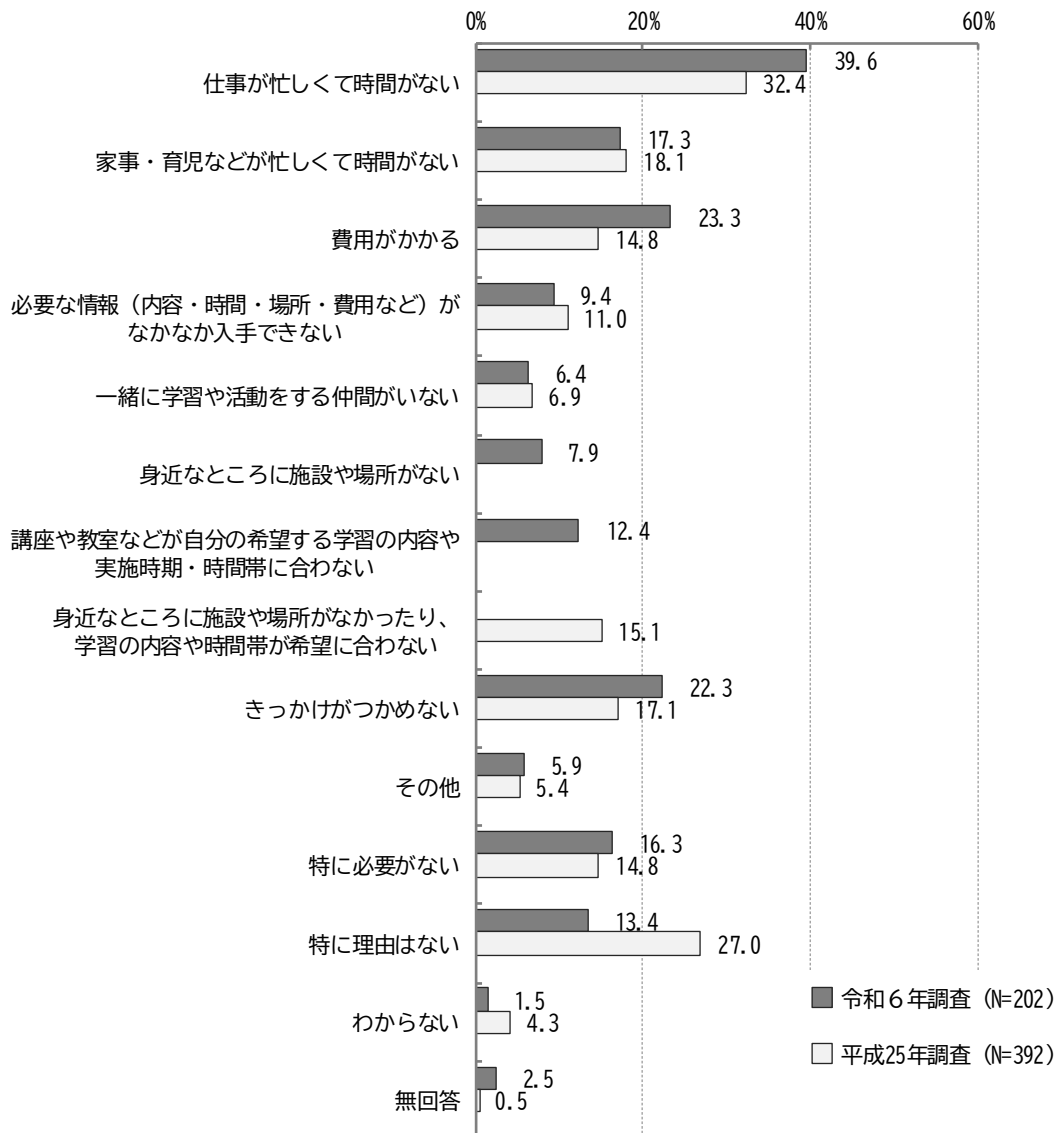
男女別では、「仕事が忙しくて時間がない」が男性で45.8%と、女性の35.1%を10.7ポイント上回っている。また、「家事・育児などが忙しくて時間がない」は女性で23.7%と、男性の8.4%を15.3ポイント上回っている。



【経年比較】

「費用がかかる」は、令和6年調査で23.3%となり、平成25年の14.8%から8.5ポイント増加した。同様に、「仕事が忙しくて時間がない」も39.6%と、平成25年の32.4%から7.2ポイント増加している。

「特に理由はない」は13.4%となっており、平成25年から13.6ポイント減少した。



※「身近なところに施設や場所がなかったり、学習の内容や時間帯が希望に合わない」は平成25年調査にのみ含まれる。

※「身近なところに施設や場所がない」、「講座や教室などが自分の希望する学習の内容や実施時期・時間帯に合わない」は令和6年調査にのみ含まれる。

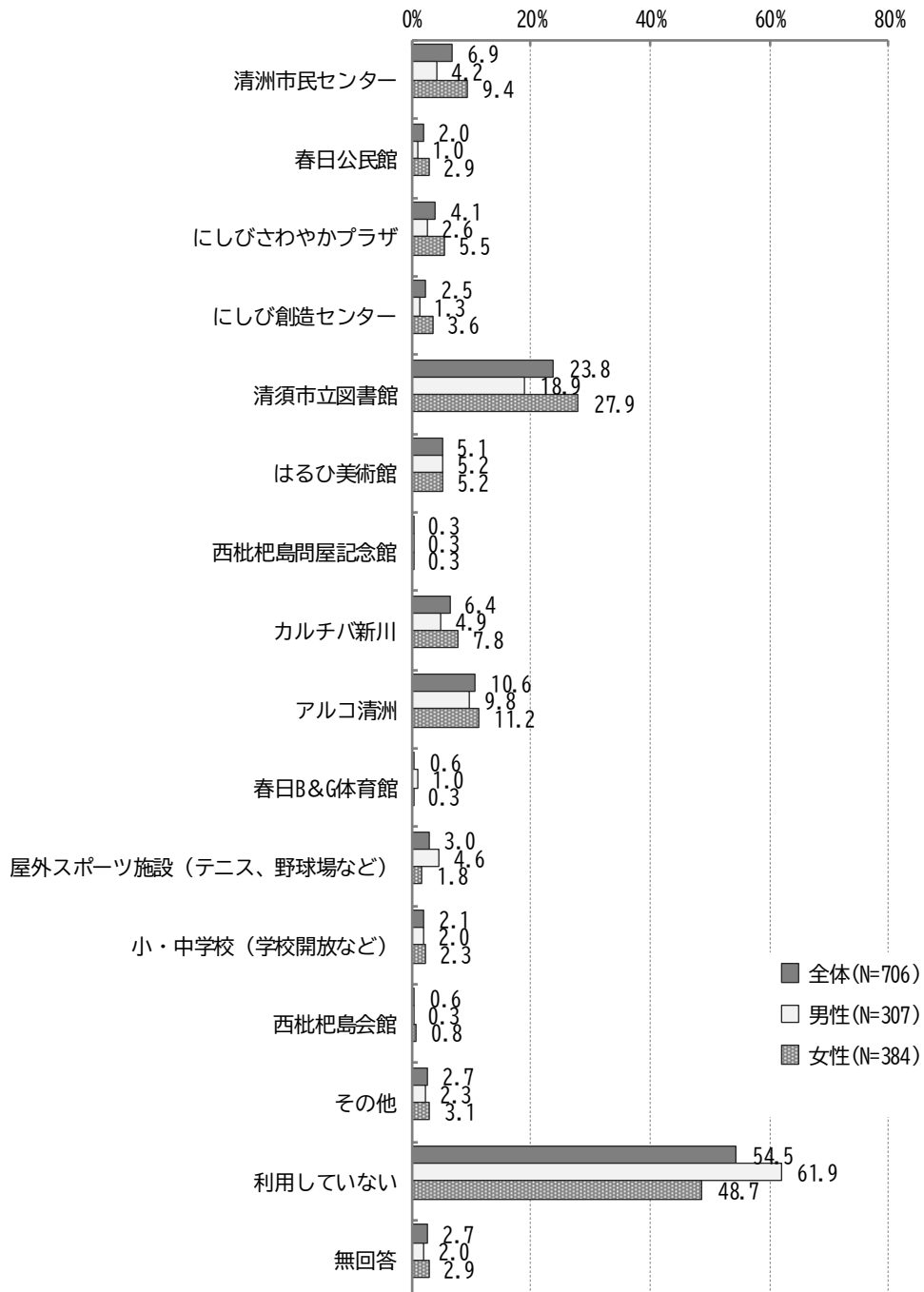
(10) 生涯学習施設の利用

問11 次の市の生涯学習関連施設の中で、よく利用するものはどれですか。(いくつでも選択可)

「清須市立図書館」が23.8%、次いで「アルコ清洲」が10.6%となっている。

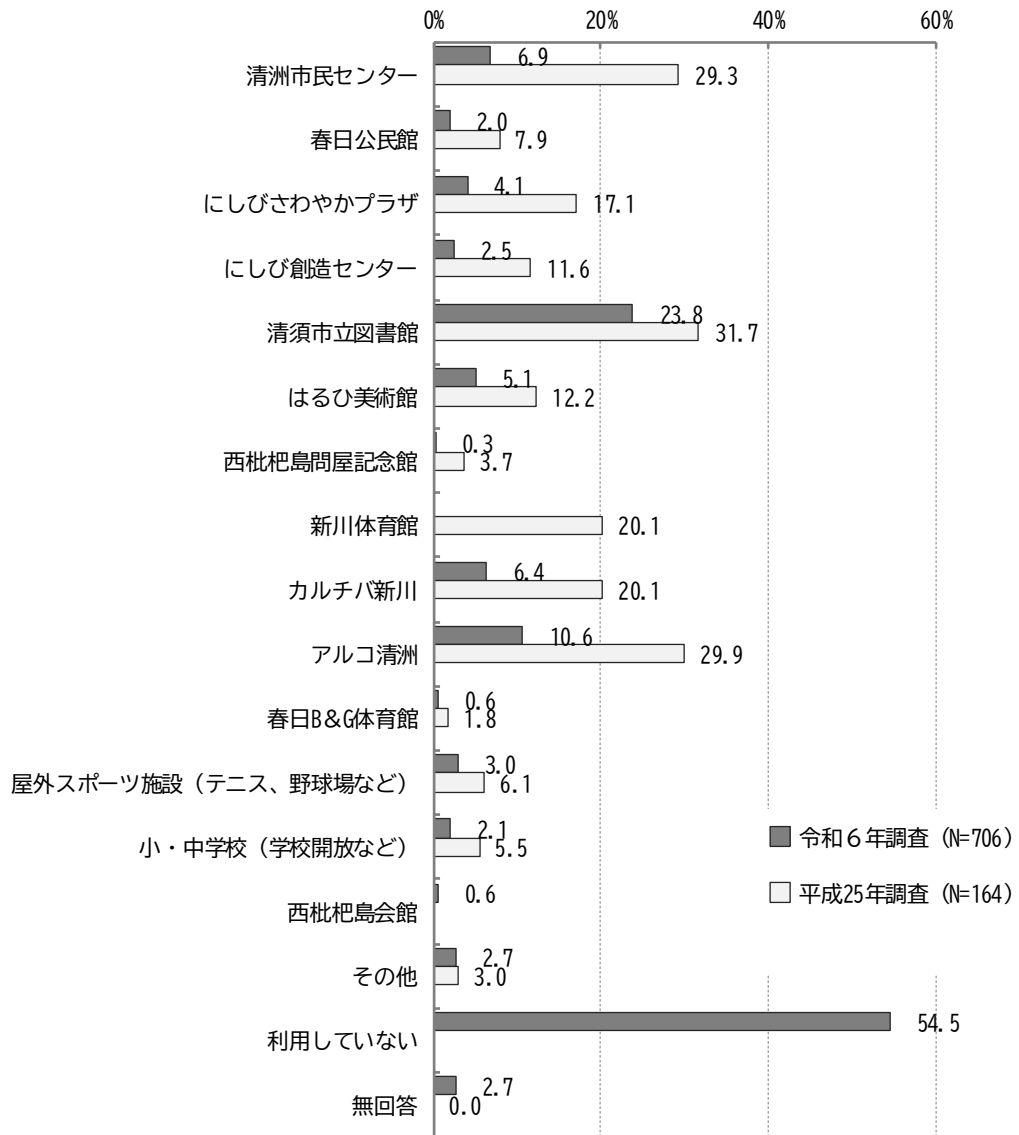
また、「利用していない」が54.5%となっており、回答では最も多くなっている。

男女別では、「利用していない」が男性で61.9%と、女性の48.7%を13.2ポイント上回っている。



【経年比較】

平成 25 年調査と比較すると、どの生涯学習関連施設においても利用しているという回答は減っている。特に、「清洲市民センター」は 6.9%にとどまり、平成 25 年から 22.4 ポイント減少した。また、「アルコ清洲」は 10.6%となり、平成 25 年から 19.3 ポイント減少している。



※「新川体育館」は平成 25 年調査にのみ含まれる。

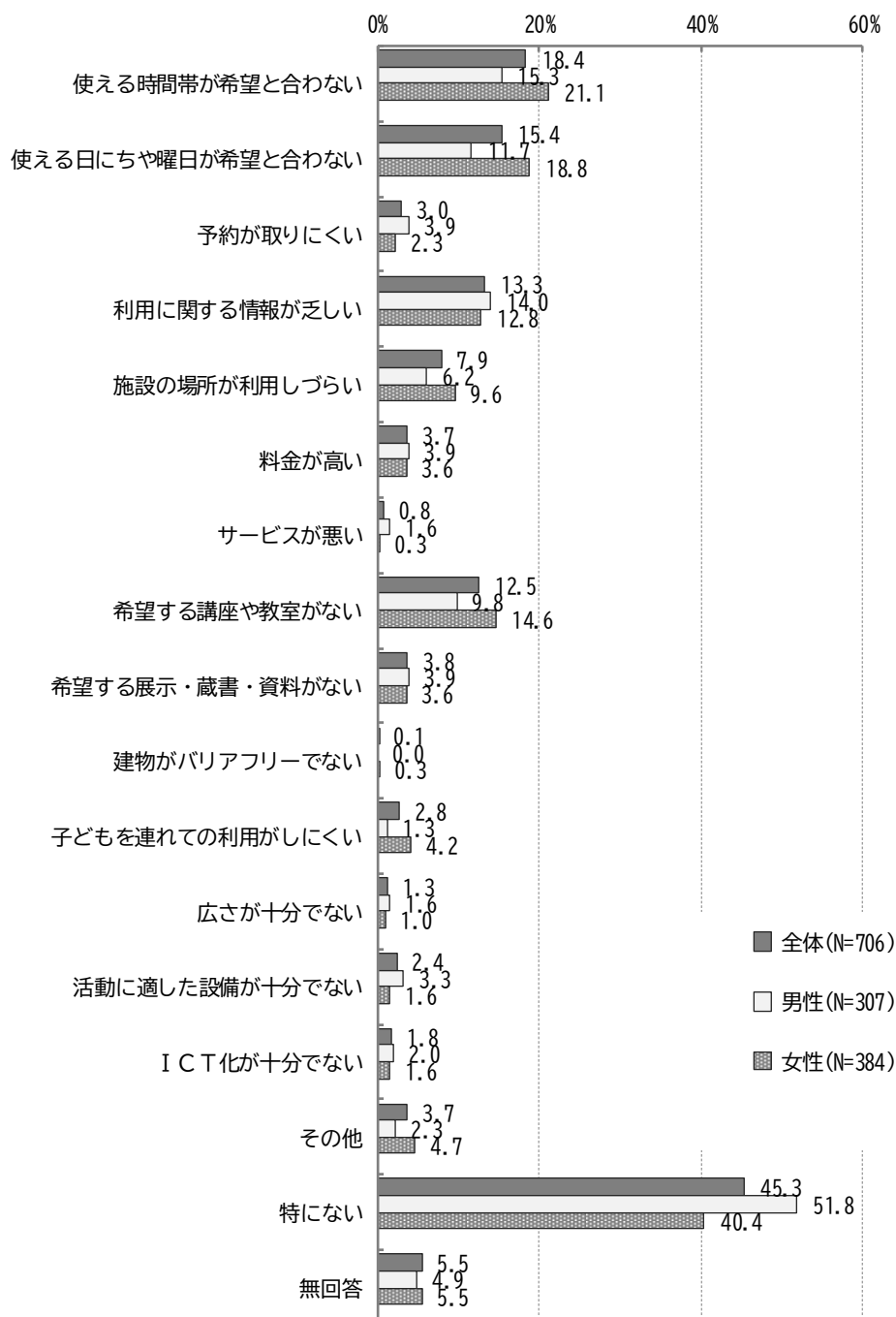
※「西枇杷島会館」、「利用していない」は令和 6 年調査にのみ含まれる。

(11) 生涯学習施設を利用する上での問題点

問12 市の生涯学習関連施設を利用する上での問題点は何ですか。(いくつでも選択可)

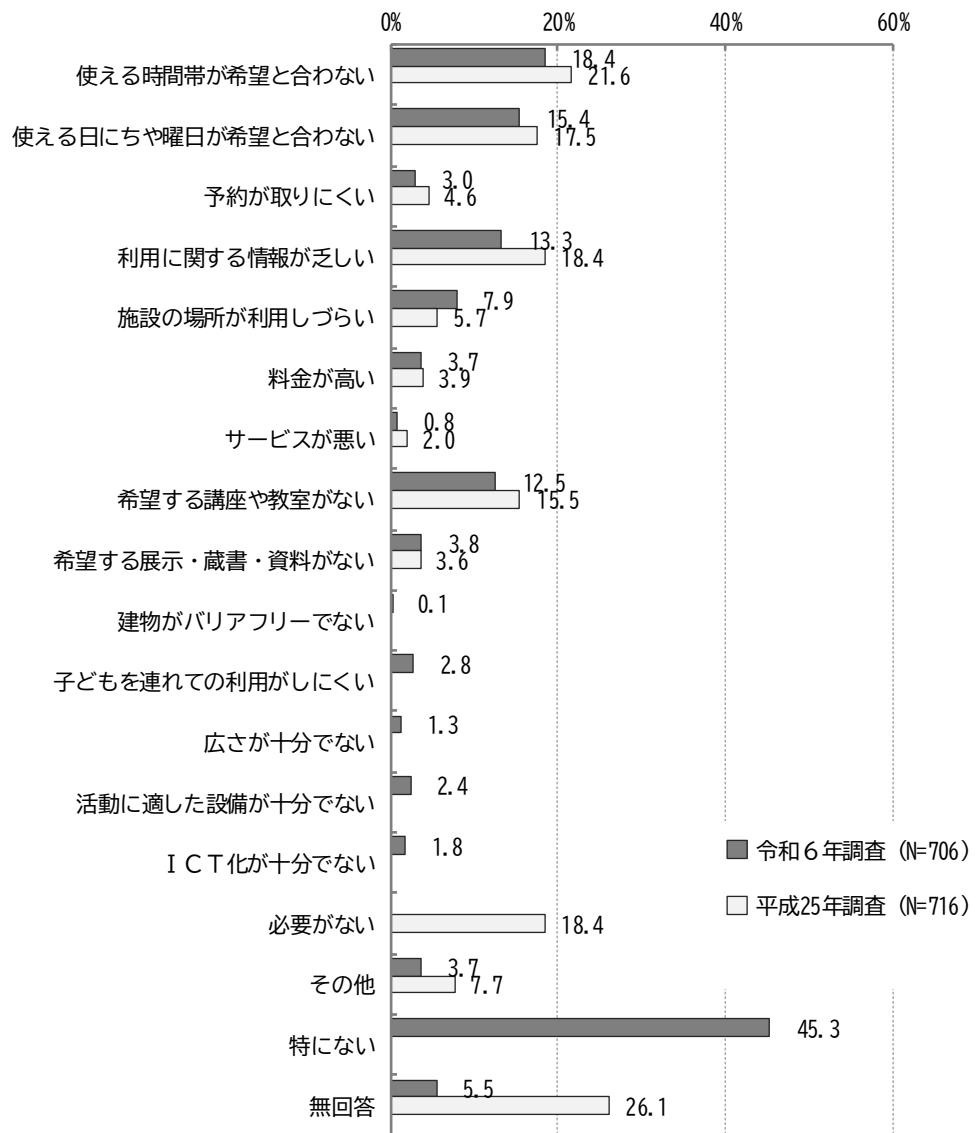
「使える時間帯が希望と合わない」が18.4%、「使える日にちや曜日が希望と合わない」が15.4%となっている。また、「特にない」が45.3%となっており、回答では最も多くなっている。

男女別では、「使える時間帯が希望と合わない」が男性で15.3%、女性で21.1%となっている。



【経年比較】

「利用に関する情報が乏しい」は13.3%にとどまり、平成25年から5.1ポイント減少した。また、「使える時間帯が希望と合わない」は18.4%となり、平成25年から3.2ポイント減少している。



※「必要がない」は平成25年調査にのみ含まれる。

※「建物がバリアフリーでない」、「子どもを連れての利用がしにくい」、「広さが十分でない」、「活動に適した設備が十分でない」、「I C T化が十分でない」、「特になし」は令和6年調査にのみ含まれる。

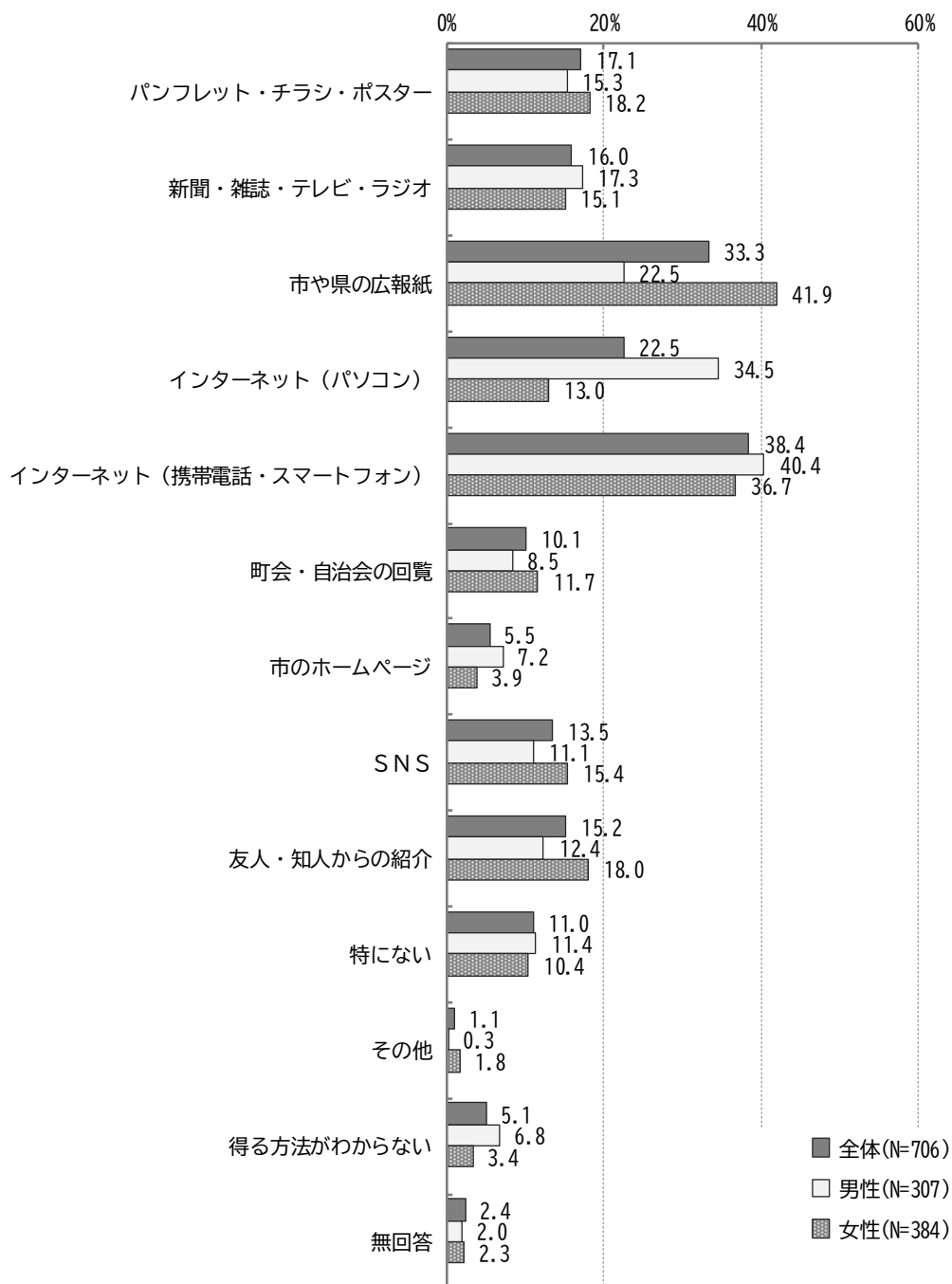
(12) 学習に関する情報の入手方法

問13 あなたは学習に関する情報を、どのような方法で得ていますか。(いくつでも選択可)

「インターネット（携帯電話・スマートフォン）」が38.4%と最も多く、次いで「市や県の広報紙」が33.3%、「インターネット（パソコン）」が22.5%となっている。

男女別では、「インターネット（携帯電話・スマートフォン）」が男性で40.4%、「市や県の広報紙」が女性で41.9%と最も多くなっている。

年齢別では、20代から40代で「インターネット（携帯電話・スマートフォン）」が、50代から70代以上では「市や県の広報紙」が最も多くなっている。



【年齢別】

(単位：%)	パンフレット・チラシ・ポスター	新聞・雑誌・テレビ・ラジオ	市や県の広報紙	インターネット(パソコン)	インターネット(携帯電話・スマートフォン)	町会・自治会の回覧	市のホームページ	SNS	友人・知人からの紹介
16～19歳 (N=83)	10.8	14.5	8.4	30.1	61.4	-	-	27.7	34.9
20～29歳 (N=66)	9.1	4.5	13.6	21.2	57.6	1.5	3.0	36.4	12.1
30～39歳 (N=86)	18.6	8.1	30.2	30.2	59.3	7.0	2.3	20.9	10.5
40～49歳 (N=92)	18.5	13.0	37.0	22.8	47.8	8.7	6.5	14.1	17.4
50～59歳 (N=115)	20.9	17.4	39.1	28.7	32.2	7.8	8.7	6.1	4.3
60～69歳 (N=129)	17.1	21.7	48.8	21.7	24.8	17.1	9.3	5.4	9.3
70歳以上 (N=131)	19.8	22.9	37.4	9.2	12.2	19.1	5.3	1.5	20.6

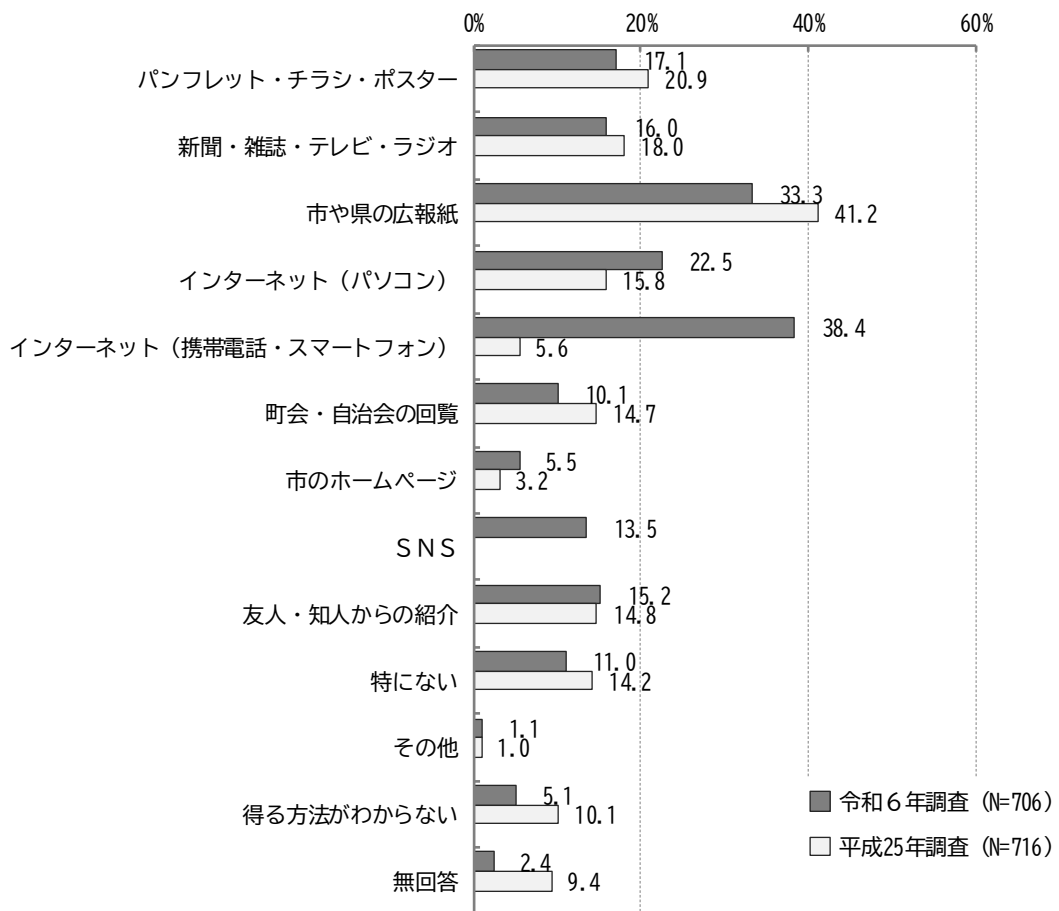
(単位：%)	特になし	その他	得る方法がわからない	無回答
16～19歳 (N=83)	12.0	4.8	4.8	1.2
20～29歳 (N=66)	16.7	1.5	6.1	-
30～39歳 (N=86)	10.5	-	8.1	1.2
40～49歳 (N=92)	6.5	-	4.3	2.2
50～59歳 (N=115)	15.7	0.9	6.1	1.7
60～69歳 (N=129)	8.5	-	3.9	0.8
70歳以上 (N=131)	9.9	1.5	3.8	6.1

【経年比較】

「市や県の広報紙」は、令和6年調査で33.3%となり、平成25年の41.2%から7.9ポイント減少した。同様に、「町会・自治会の回覧」も10.1%と、平成25年の14.7%から4.6ポイント減少している。

一方、「インターネット（携帯電話・スマートフォン）」は38.4%に達し、平成25年の5.6%から32.8ポイント増加した。また、「インターネット（パソコン）」も22.5%と、平成25年の15.8%から6.7ポイント増加している。

「得る方法が分からない」の回答は平成25年から5.0ポイント減少している。



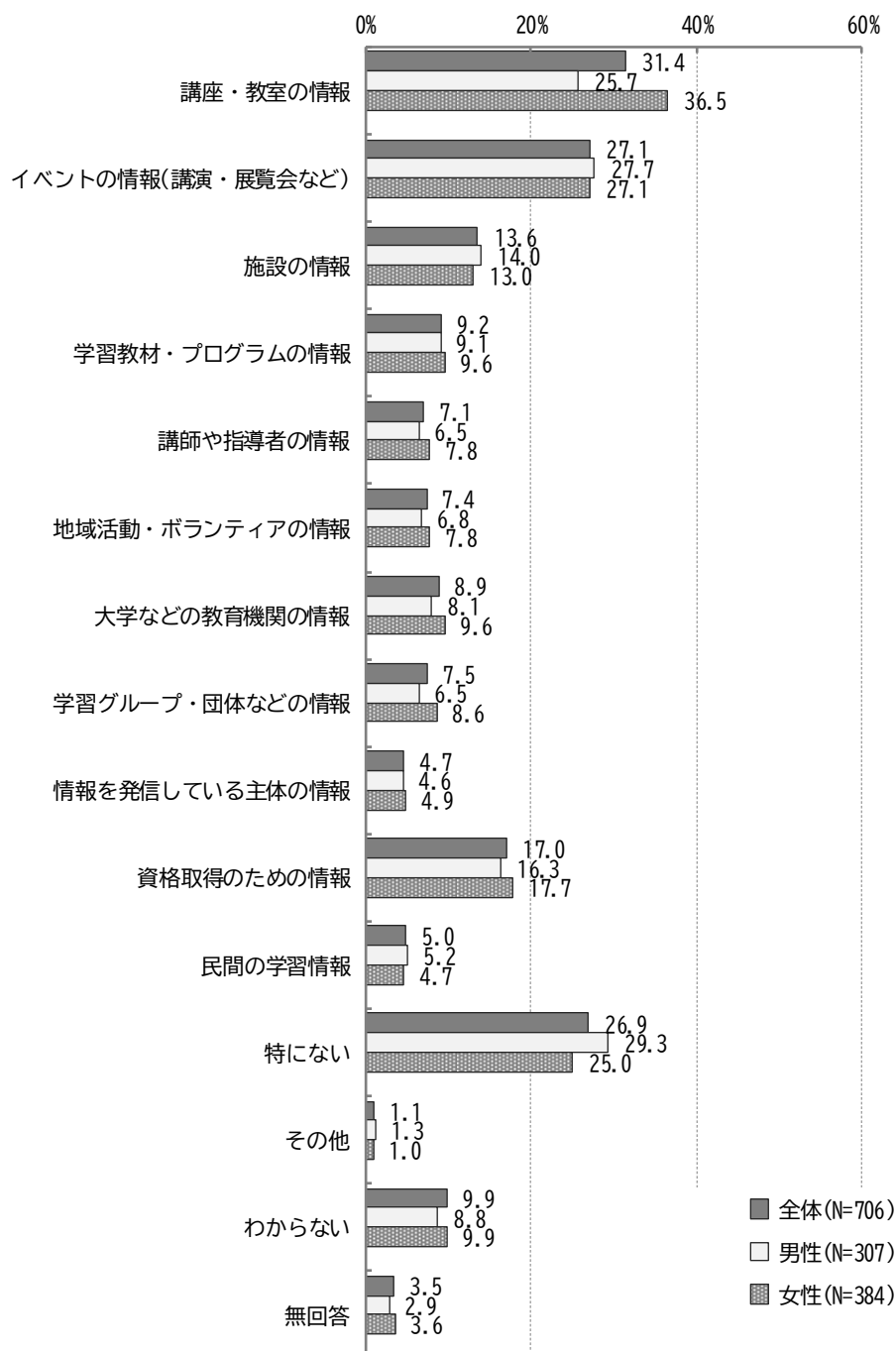
※「SNS」は令和6年調査にのみ含まれる。

(12) 希望する情報

問14 あなたはどのような学習に関する情報を望みますか。(いくつでも選択可)

「講座・教室の情報」が31.4%と最も多く、次いで「イベントの情報(講演・展覧会など)」が27.1%となっている。また、「特にない」が26.9%となっている。

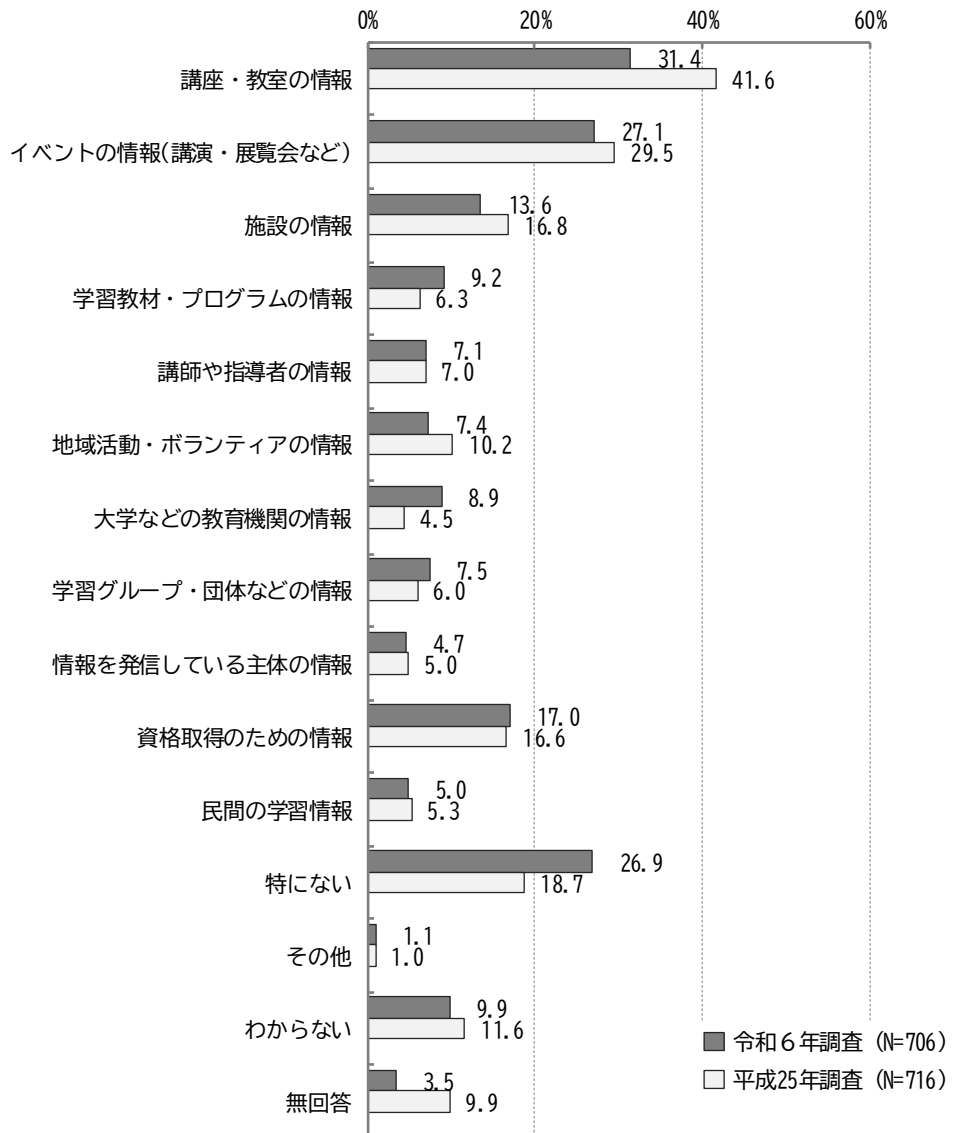
男女別では、「特にない」が男性で29.3%、「講座・教室の情報」が女性で36.5%と最も多くなっている。



【経年比較】

「講座・教室の情報」は、令和6年調査で31.4%にとどまり、平成25年の41.6%から10.2ポイント減少した。同様に、「施設の情報」も13.6%と、平成25年の16.8%から3.2ポイント減少している。

一方、「大学などの教育機関の情報」は8.9%と、平成25年の4.5%から4.4ポイント増加した。また、「学習教材・プログラムの情報」は9.2%となり、平成25年の6.3%から2.9ポイント増加している。



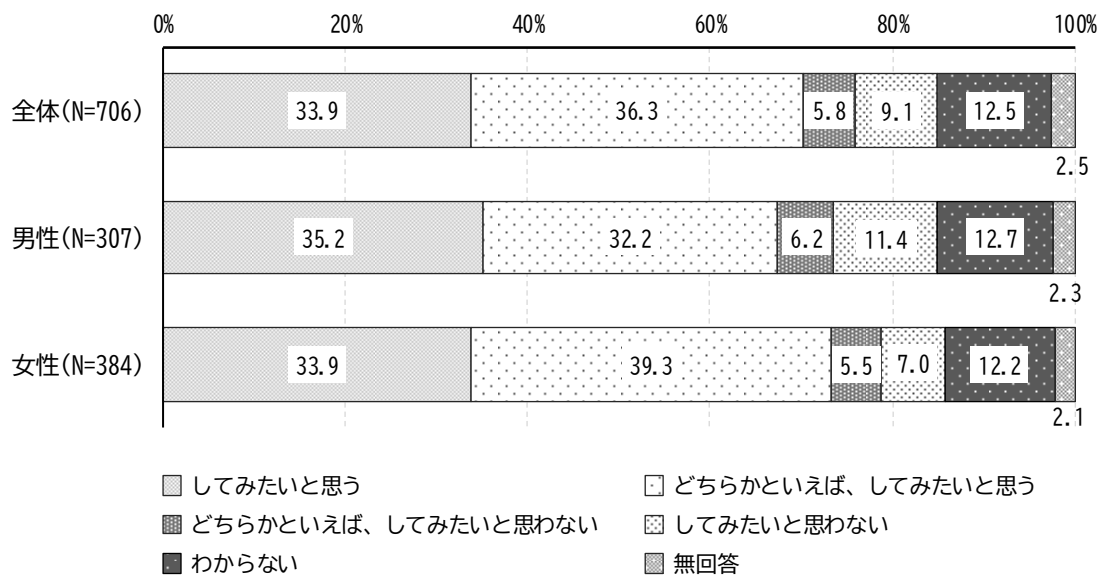
3. 生涯学習に対する今後の意向について

(1) 今後の学習意欲

問15 あなたは、今後、学習（学習、趣味、スポーツ、ボランティア等）をしてみたいと思いますか。すでに生涯学習活動をしている方は、今後もしたいと思いますか。（1つを選択）

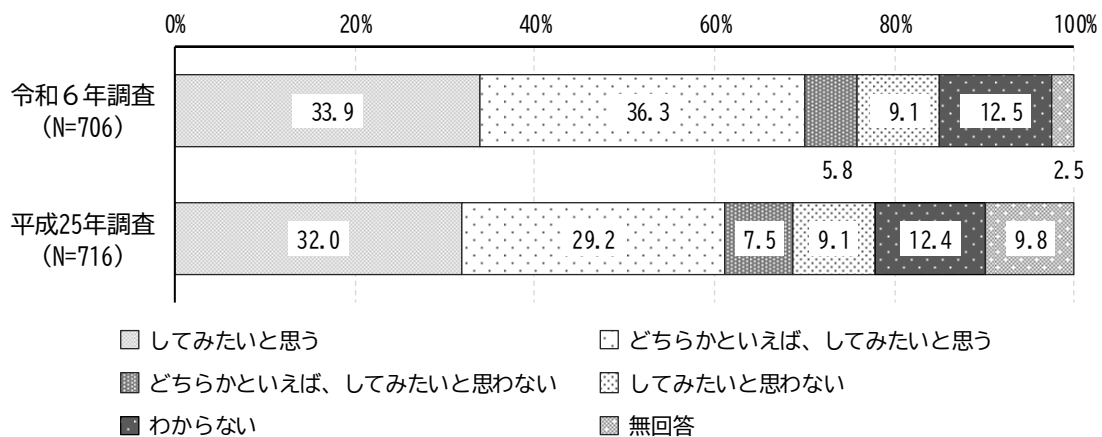
してみたいと思う（「してみたいと思う」と「どちらかといえば、してみたいと思う」の合計）が70.2%、してみたいと思わない（「してみたいと思わない」と「どちらかといえば、してみたいと思わない」の合計）は14.9%となっている。

男女別では、してみたいと思う（「してみたいと思う」と「どちらかといえば、してみたいと思う」の合計）が女性で73.2%と、男性の67.4%を5.8ポイント上回っている。



【経年比較】

平成25年調査と比較すると、してみたいと思う（「してみたいと思う」と「どちらかといえば、してみたいと思う」の合計）は9.0ポイント増加している。



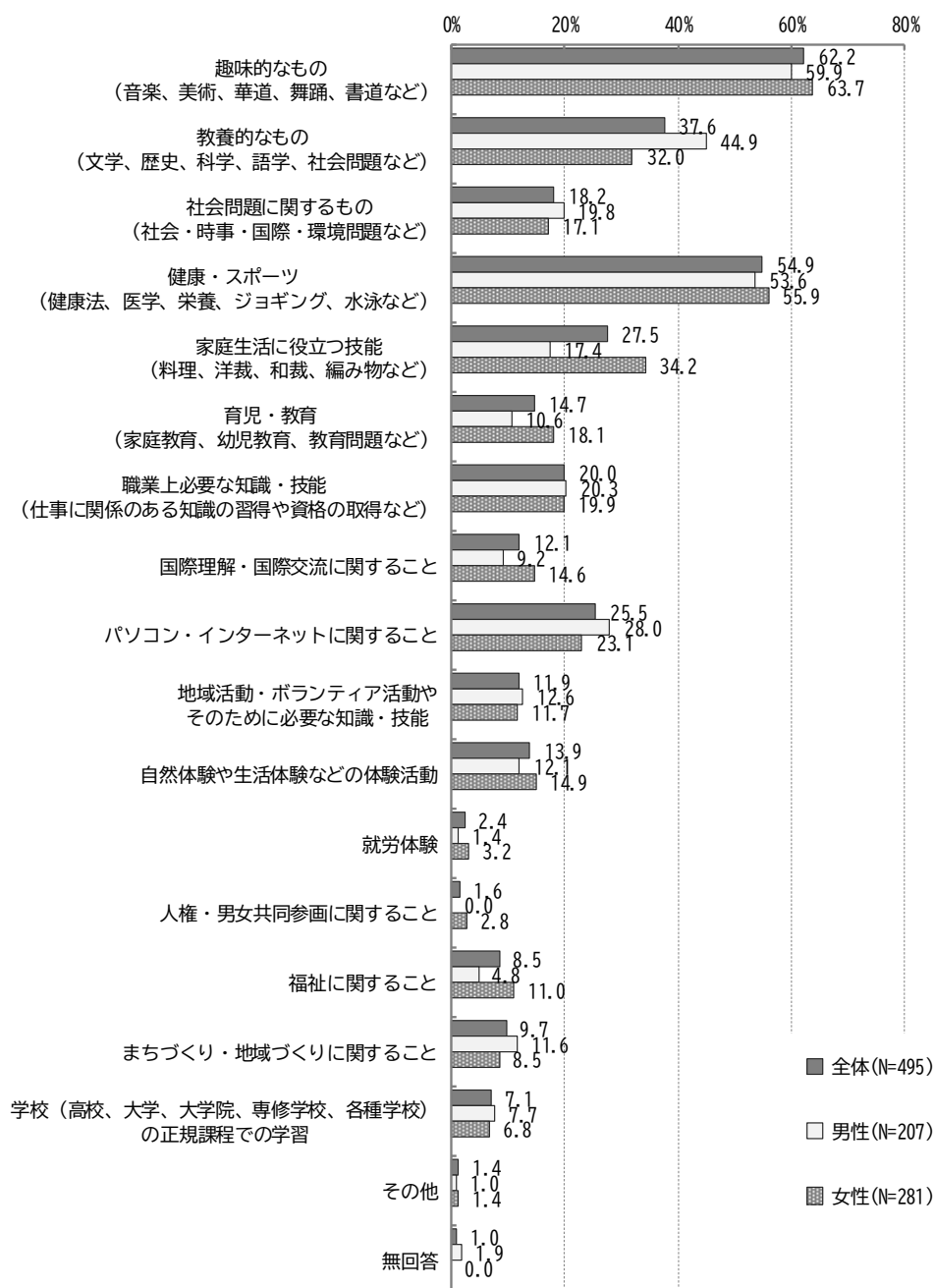
問15で「1」、「2」を選択した方（学習をしてみたい・今後もしたい方）にお伺いします。

(2) 増えてほしい学習機会

問15-1 あなたは今後、どのような学習の機会が増えればいいと思いますか。（いくつでも選択可）

「趣味的なもの（音楽、美術、華道、舞踊、書道など）」が62.2%と最も多く、次いで「健康・スポーツ（健康法、医学、栄養、ジョギング、水泳など）」が54.9%、「教養的なもの（文学、歴史、科学、語学、社会問題など）」が37.6%となっている。

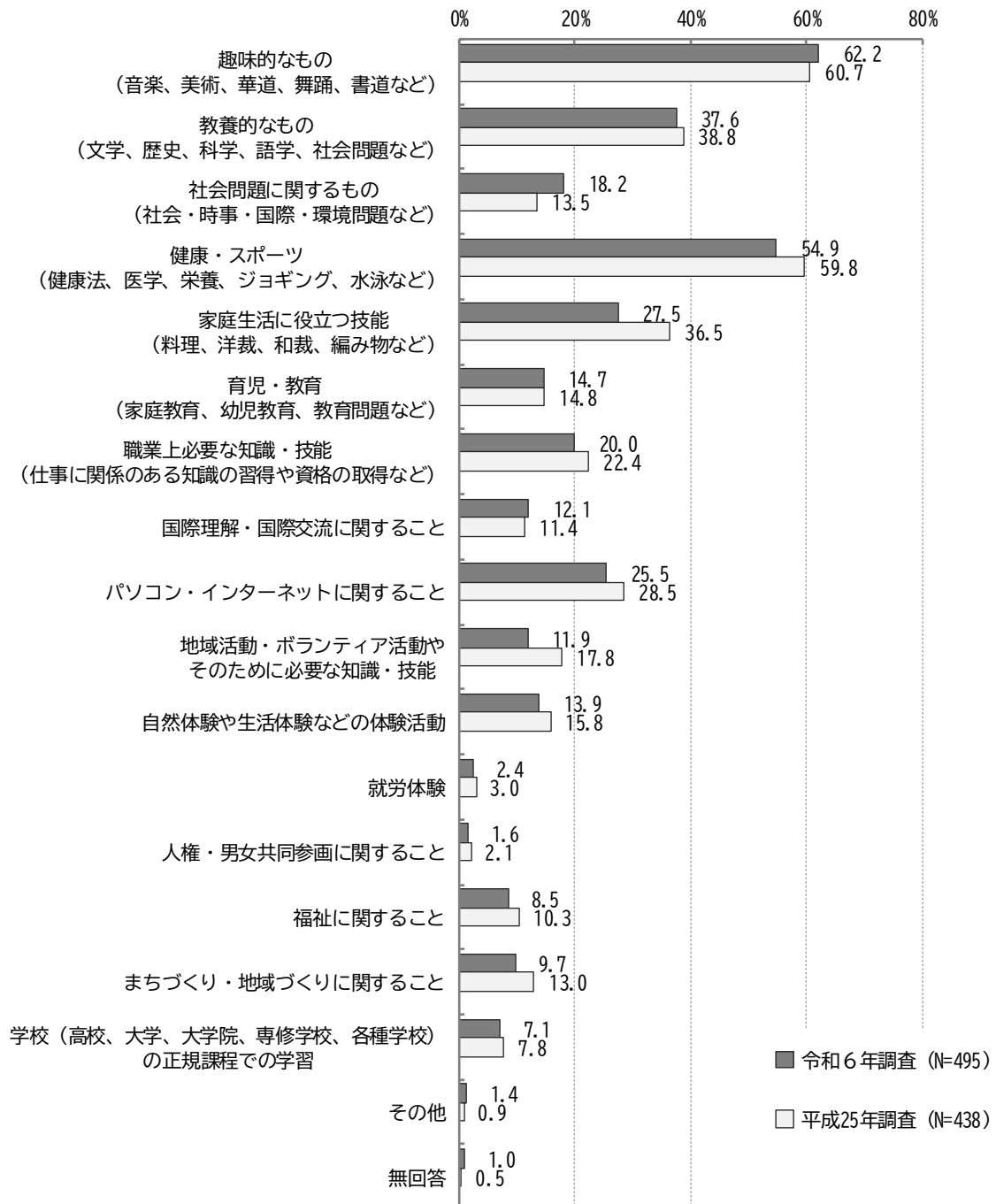
男女別では、「趣味的なもの（音楽、美術、華道、舞踊、書道など）」が男性で59.9%、女性で63.7%となっており、最も多くなっている。



【経年比較】

「社会問題に関するもの」は、令和6年調査で18.2%となり、平成25年の13.5%から4.7ポイント増加した。

一方、「家庭生活に役立つ技能」は27.5%にとどまり、平成25年から9.0ポイント減少した。また、「健康・スポーツ」は54.9%となり、平成25年から4.9ポイント減少している。

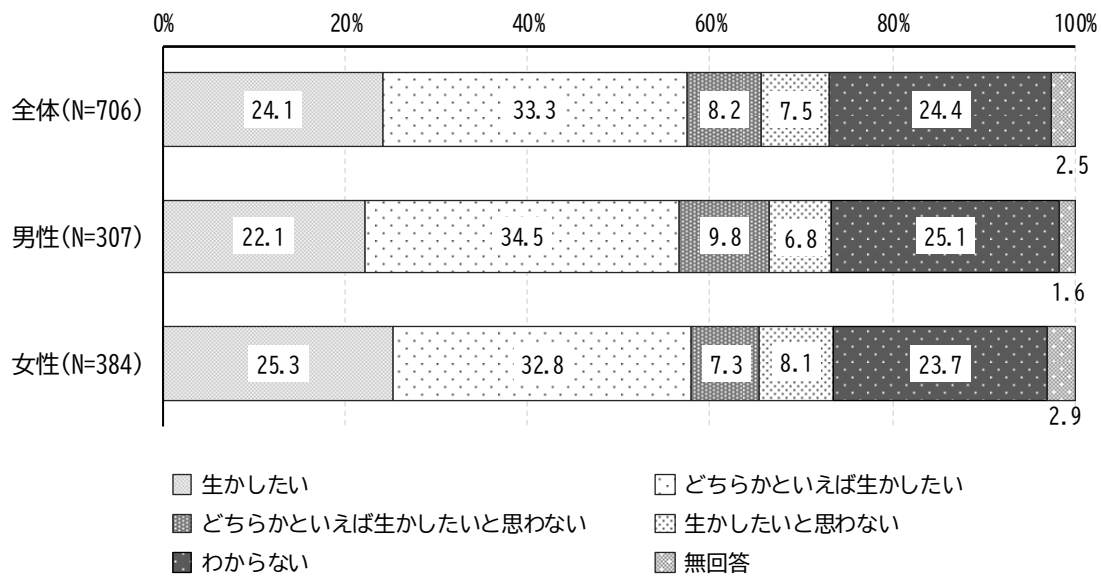


(3) 学習成果の還元意欲

問16 あなたは、学習（学習、趣味、スポーツ、ボランティア等）を通じて身に付けた知識・技能や経験を、自分以外のために生かしたいと思いますか。（1つを選択）

生かしたい（「生かしたい」と「どちらかといえば生かしたい」の合計）は57.4%、生かしたいと思わない（「生かしたいと思わない」と「どちらかといえば生かしたいと思わない」の合計）は15.7%となっている。また、「わからない」が24.4%であった。

年齢別では、10代から50代で「生かしたい」、「どちらかといえば生かしたい」が多くなっている。



【年齢別】

(単位：%)	生かしたい	どちらかといえば生かしたい	どちらかといえば生かしたいと思わない	生かしたいと思わない	わからない	無回答
16～19歳 (N=83)	38.6	39.8	4.8	-	16.9	-
20～29歳 (N=66)	37.9	31.8	9.1	3.0	18.2	-
30～39歳 (N=86)	36.0	33.7	7.0	5.8	16.3	1.2
40～49歳 (N=92)	21.7	42.4	6.5	8.7	19.6	1.1
50～59歳 (N=115)	27.0	26.1	10.4	14.8	21.7	-
60～69歳 (N=129)	14.7	36.4	4.7	5.4	38.0	0.8
70歳以上 (N=131)	8.4	27.5	13.7	10.7	29.8	9.9

問16で「1」または「2」を選択した方（生かしたい方）にお伺いします。

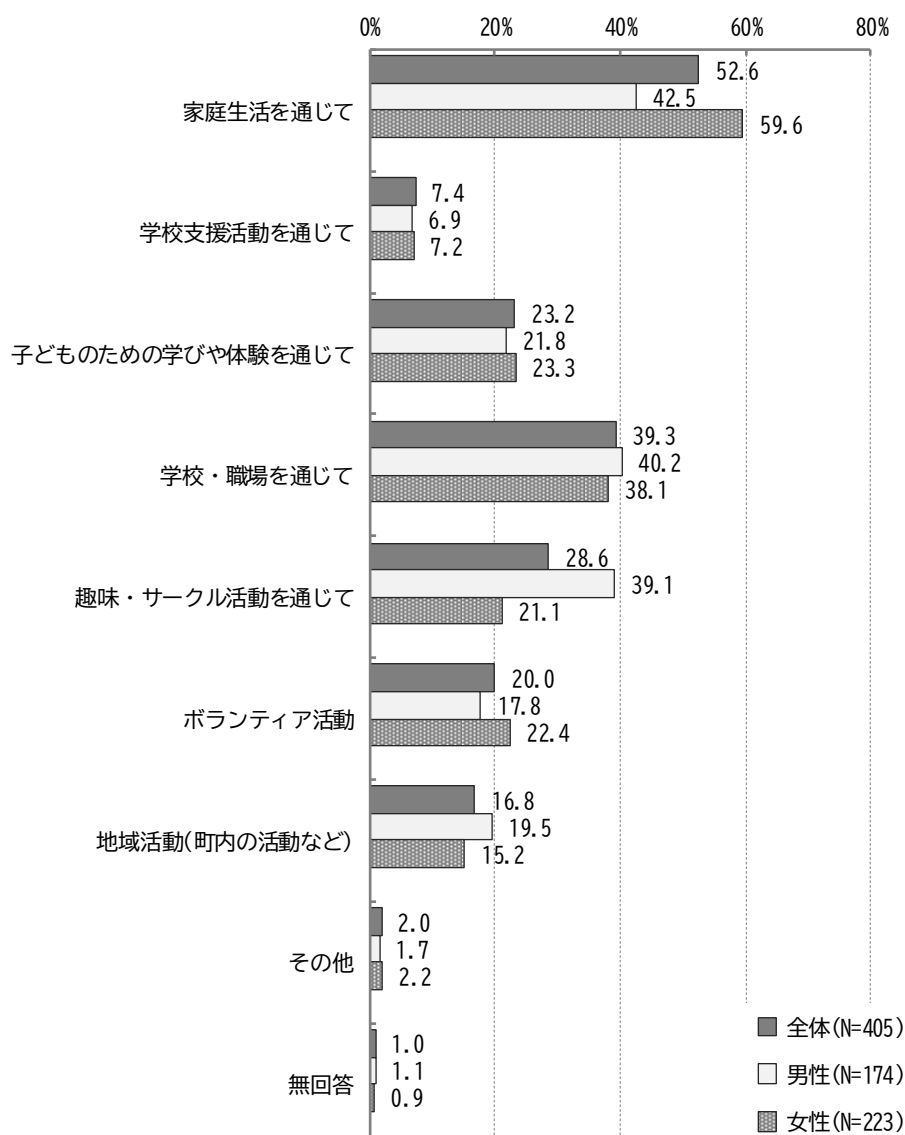
（4）学習成果の還元機会

問16-1 学習で身に付けた知識・技能や経験を主にどのような場所・機会を通じて生かしたいと思いますか。（いくつでも選択可）

「家庭生活を通じて」が52.6%と最も多く、次いで「学校・職場を通じて」が39.3%、「趣味・サークル活動を通じて」が28.6%となっている。

男女別では、「家庭生活を通じて」が女性で59.6%と、男性の42.5%を17.1ポイント上回っている。また、「趣味・サークル活動を通じて」は男性で39.1%と、女性の21.1%を18.0ポイント上回っている。

年齢別では、20代から60代で「家庭生活を通じて」が、70代以上では「ボランティア活動」、「地域活動(町内の活動など)」が最も多くなっている。



【年齢別】

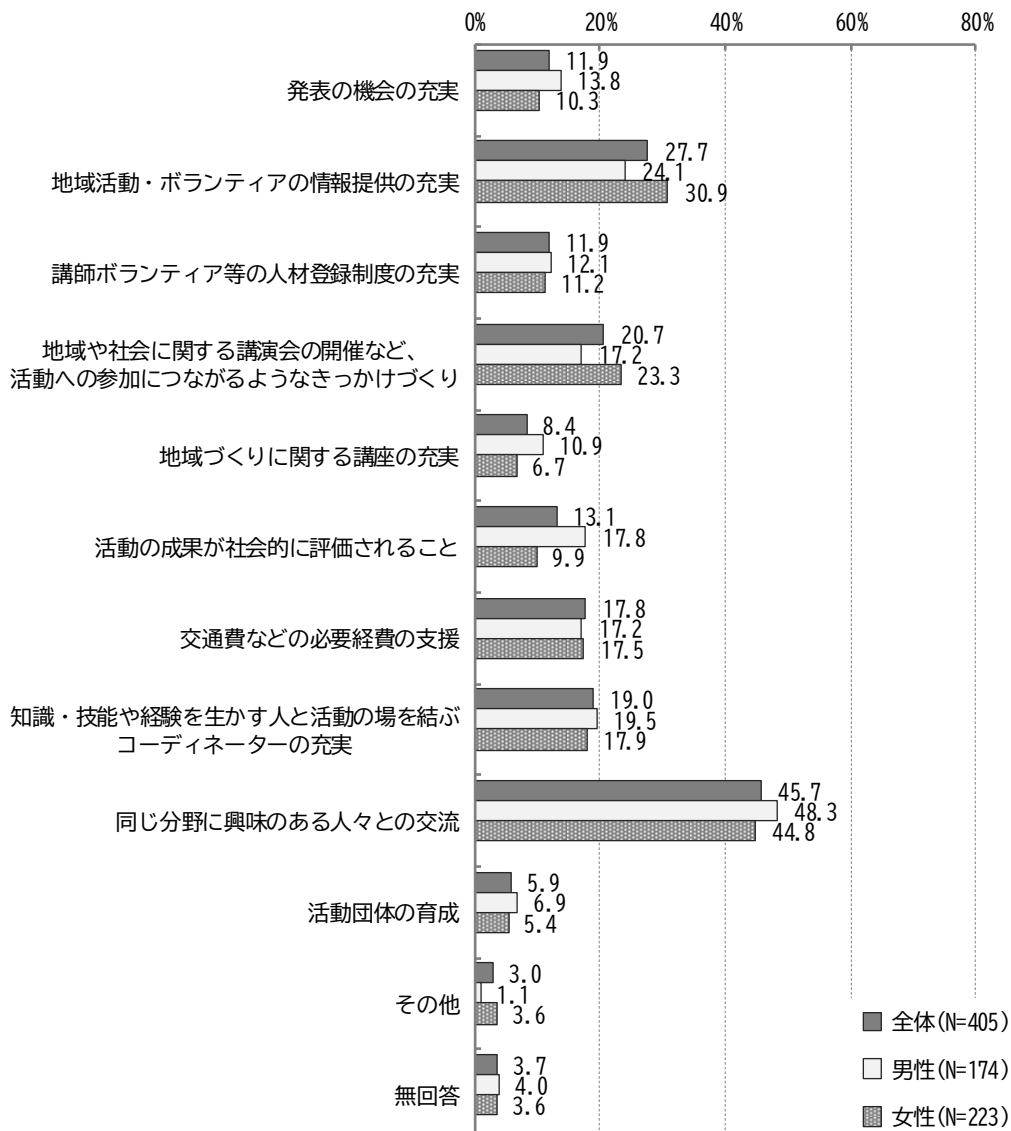
(単位：%)	家庭生活を通じて	学校支援活動を通じて	子どもための学びや体験を通じて	学校・職場を通じて	趣味・サークル活動を通じて	ボランティア活動	地域活動 (町内の活動など)	その他	無回答
16～19歳 (N=65)	35.4	10.8	9.2	75.4	33.8	15.4	10.8	1.5	1.5
20～29歳 (N=46)	43.5	6.5	28.3	43.5	26.1	17.4	13.0	2.2	-
30～39歳 (N=60)	70.0	3.3	51.7	41.7	20.0	8.3	5.0	-	1.7
40～49歳 (N=59)	67.8	8.5	32.2	42.4	18.6	11.9	5.1	1.7	1.7
50～59歳 (N=61)	62.3	9.8	19.7	39.3	26.2	21.3	21.3	3.3	-
60～69歳 (N=66)	50.0	7.6	10.6	16.7	45.5	27.3	25.8	3.0	1.5
70歳以上 (N=47)	34.0	2.1	10.6	8.5	27.7	40.4	40.4	2.1	-

(5) 学習成果の還元に必要なこと

問16-2 あなたは、学習で身に付けた知識・技能や経験を自分以外のために生かすには、特にどのようなことが必要だと思いますか。（3つまで選択可）

「同じ分野に興味のある人々との交流」が45.7%と最も多く、次いで「地域活動・ボランティアの情報提供の充実」が27.7%、「地域や社会に関する講演会の開催など、活動への参加につながるようなきっかけづくり」が20.7%となっている。

男女別では、「同じ分野に興味のある人々との交流」が男性で48.3%、女性で44.8%となっており、最も多くなっている。



4. 歴史・文化の振興に向けて

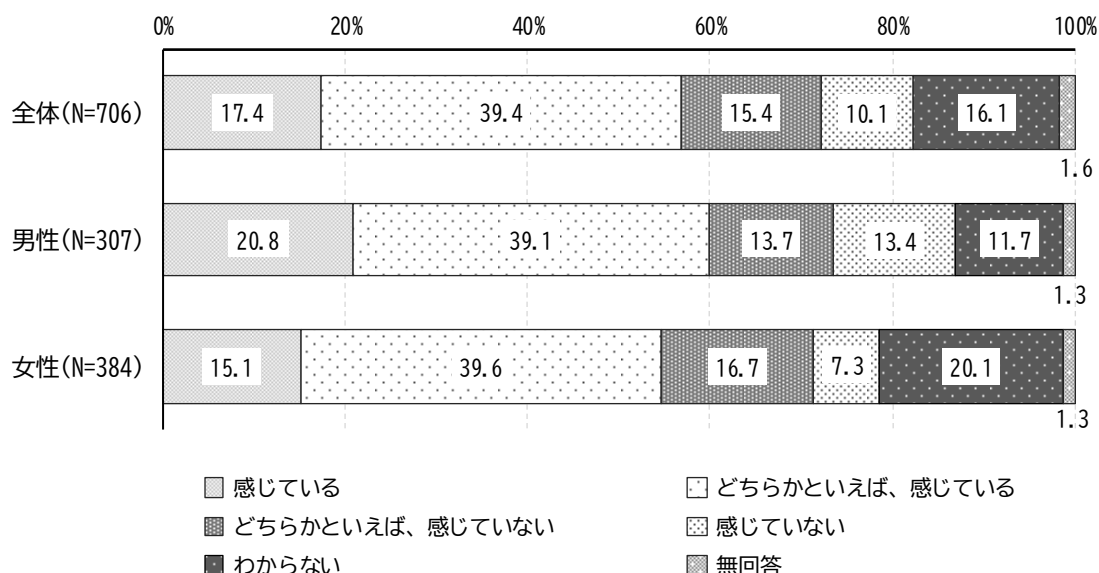
(1) 歴史・文化への誇りや愛着、魅力

問17 あなたは、清須市の歴史・文化に誇りや愛着、魅力を感じていますか。（1つを選択）

感じている（「感じている」と「どちらかといえば、感じている」の合計）は 56.8%、感じていない（「感じていない」と「どちらかといえば、感じていない」の合計）は 25.5%となっている。また、「わからない」が 16.1%であった。

男女別では、感じている（「感じている」と「どちらかといえば、感じている」の合計）が男性で 59.9%と、女性の 54.7%を 5.2 ポイント上回っている。また、「わからない」は女性で 20.1%と、男性の 11.7%を 8.4 ポイント上回っている。

年齢別では、60代、70代で「感じている」、「どちらかといえば、感じている」が他の年代と比較して多くなっている。



【年齢別】

(単位：%)	感じている	どちらかとい えば、 感じている	どちらかとい えば、 感じていない	感じていない	わからない	無回答
16～19歳 (N=83)	18.1	37.3	13.3	10.8	19.3	1.2
20～29歳 (N=66)	16.7	25.8	22.7	13.6	21.2	-
30～39歳 (N=86)	8.1	44.2	11.6	12.8	23.3	-
40～49歳 (N=92)	15.2	42.4	17.4	7.6	14.1	3.3
50～59歳 (N=115)	10.4	40.9	17.4	16.5	14.8	-
60～69歳 (N=129)	21.7	45.7	10.1	6.2	15.5	0.8
70歳以上 (N=131)	26.0	35.9	18.3	6.1	10.7	3.1

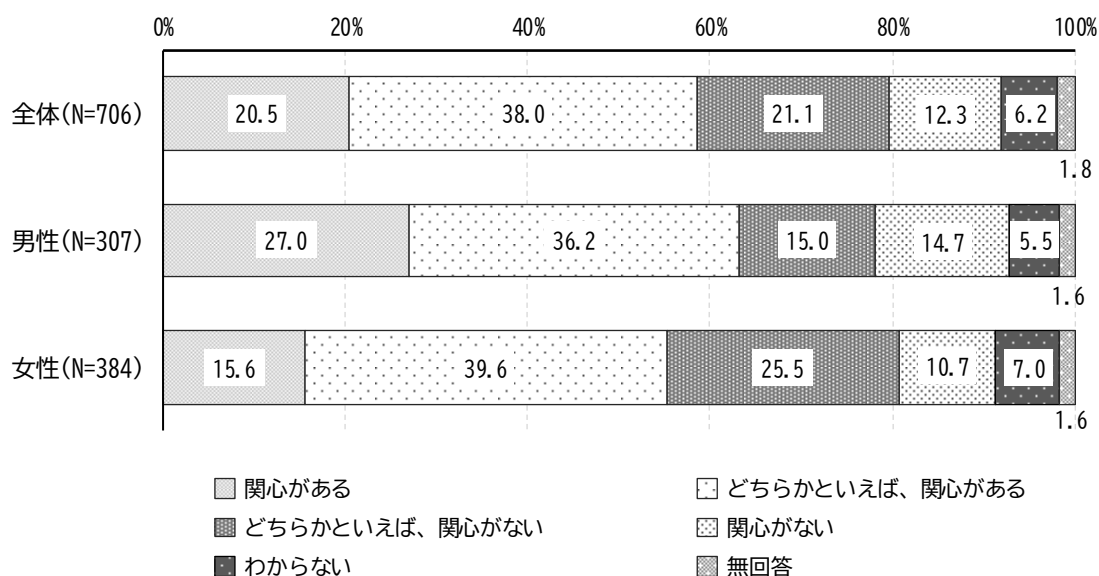
(2) 歴史・文化への関心

問18 あなたは、歴史・文化に関心がありますか。(1つを選択)

関心がある(「関心がある」と「どちらかといえば、関心がある」の合計)は58.5%、関心がない(「関心がない」と「どちらかといえば、関心がない」の合計)は33.4%となっている。

男女別では、関心がある(「関心がある」と「どちらかといえば、関心がある」の合計)が男性で63.2%と、女性の55.2%を8.0ポイント上回っている。

年齢別では、60代、70代で「関心がある」、「どちらかといえば、関心がある」が他の年代と比較して多くなっている。



【年齢別】

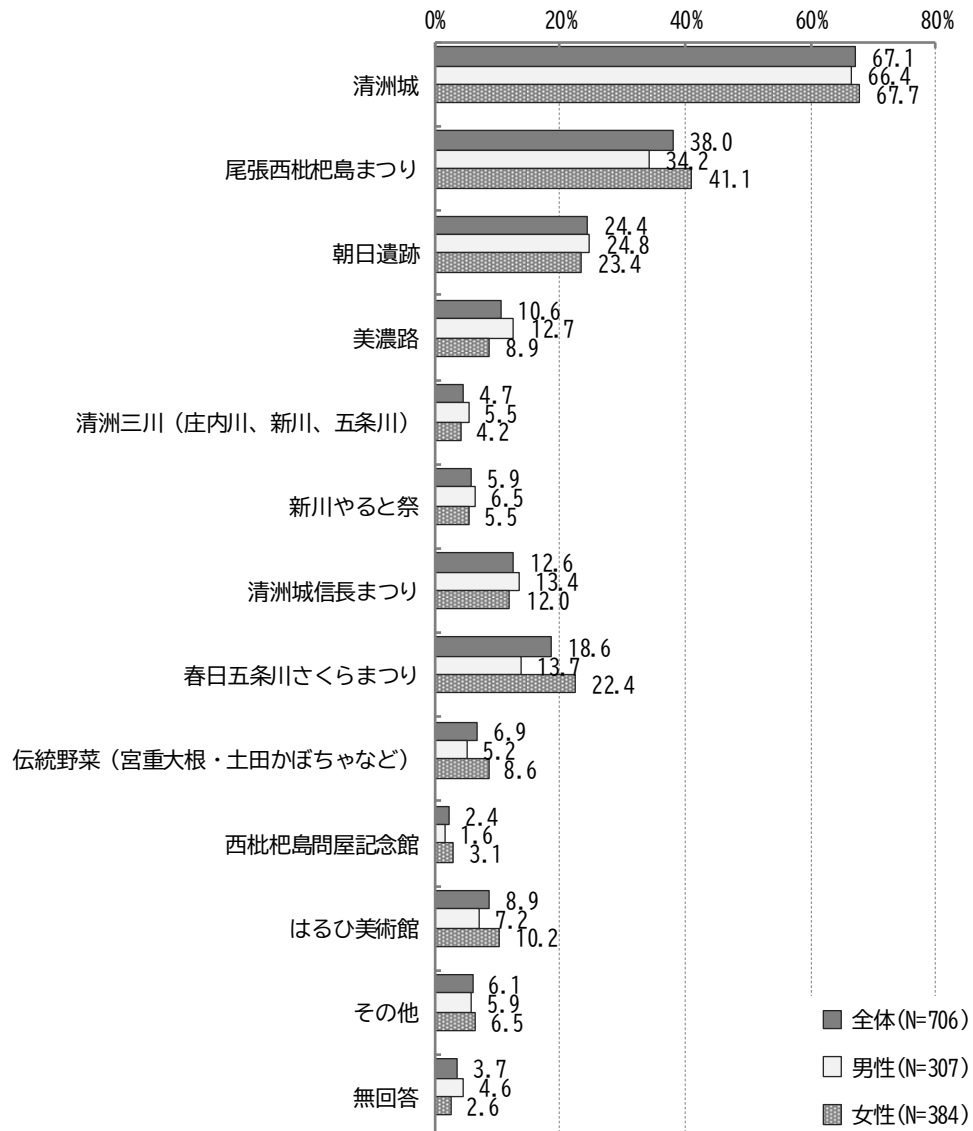
(単位：%)	関心がある	どちらかとい えば、 関心がある	どちらかとい えば、 関心がない	関心がない	わからない	無回答
16～19歳 (N=83)	16.9	36.1	20.5	16.9	9.6	-
20～29歳 (N=66)	18.2	31.8	19.7	25.8	4.5	-
30～39歳 (N=86)	14.0	40.7	27.9	14.0	3.5	-
40～49歳 (N=92)	25.0	31.5	30.4	7.6	2.2	3.3
50～59歳 (N=115)	17.4	38.3	21.7	15.7	5.2	1.7
60～69歳 (N=129)	22.5	44.2	16.3	5.4	10.1	1.6
70歳以上 (N=131)	26.0	38.9	16.0	9.2	6.9	3.1

(3) 清須市で特に誇りに思うもの

問19 あなたが清須市で、特に誇りに思うものは何ですか。(3つまで選択可)

「清洲城」が67.1%と最も多く、次いで「尾張西枇杷島まつり」が38.0%、「朝日遺跡」が24.4%となっている。

男女別では、「清洲城」が男性で66.4%、女性で67.7%となっており、最も多くなっている。



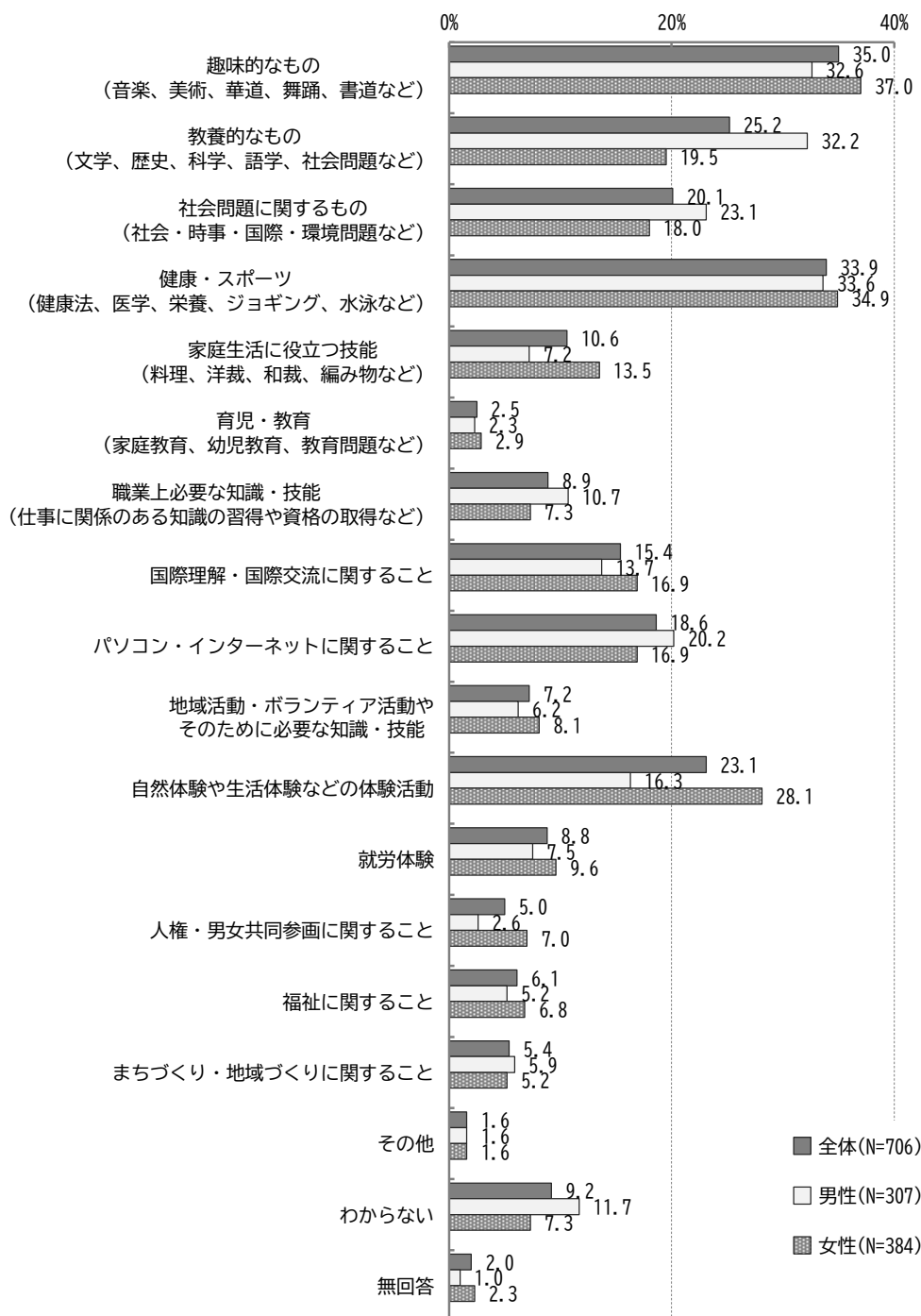
5. 生涯学習の振興に向けて

(1) 子どもに学ばせたいこと

問20 あなたは、学校以外の場で、小・中学生の子どもに特にどんなものを学ばせたいと思いますか。(3つまで選択可)

「趣味的なもの(音楽、美術、華道、舞踊、書道など)」が35.0%と最も多く、次いで「健康・スポーツ(健康法、医学、栄養、ジョギング、水泳など)」が33.9%、「教養的なもの(文学、歴史、科学、語学、社会問題など)」が25.2%となっている。

男女別では、「健康・スポーツ(健康法、医学、栄養、ジョギング、水泳など)」が男性で33.6%、「趣味的なもの(音楽、美術、華道、舞踊、書道など)」が女性で37.0%と最も多くなっている。

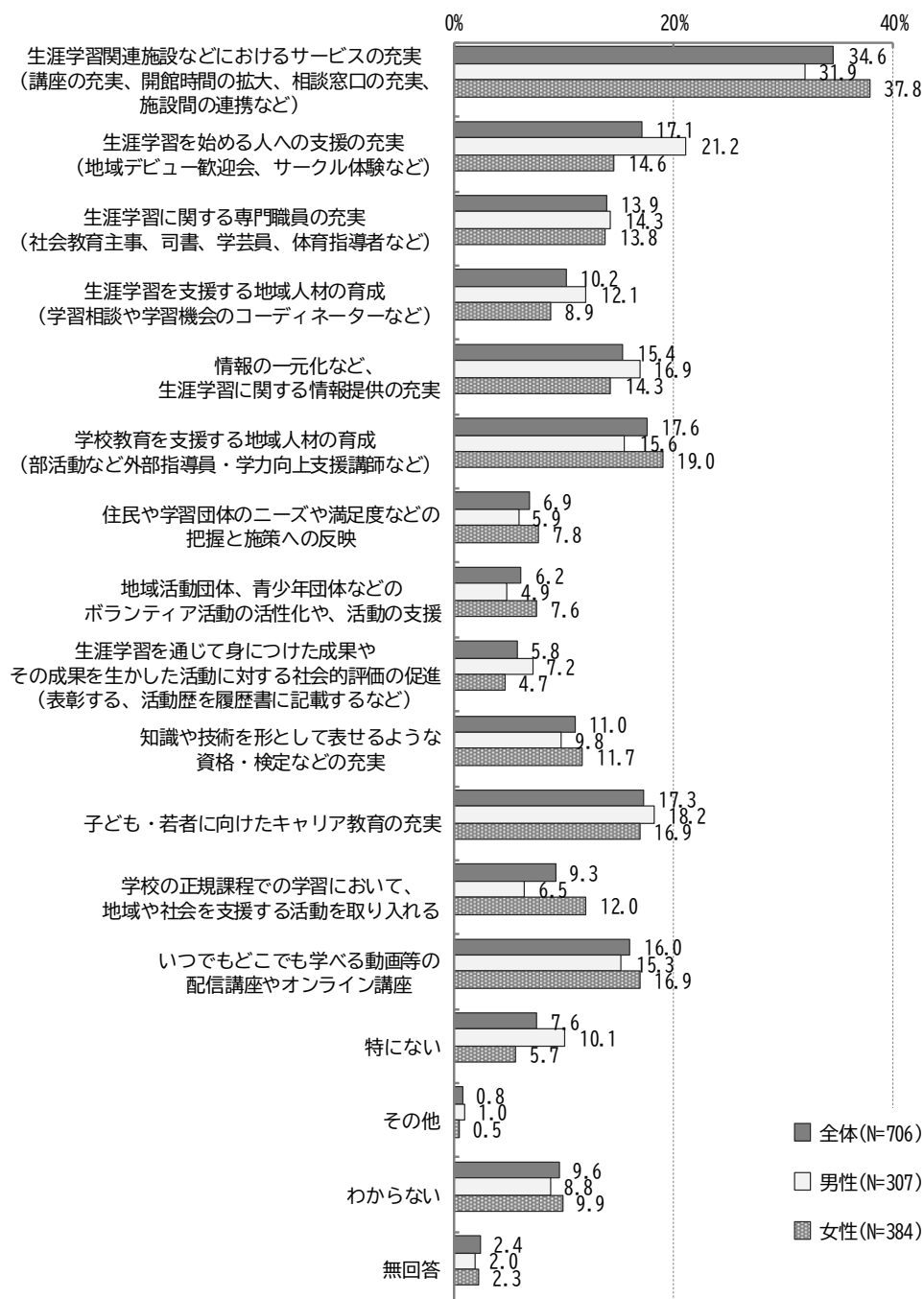


(2) 今後、市が力を入れるべきだと思うこと

問21 あなたは、今後、生涯学習をより活発にしていくために、市では特にどのようなことに力を入れるべきだと思いますか。

「生涯学習関連施設などにおけるサービスの充実（講座の充実、開館時間の拡大、相談窓口の充実、施設間の連携など）」が34.6%と最も多く、次いで「学校教育を支援する地域人材の育成（部活動など外部指導員・学力向上支援講師など）」が17.6%、「子ども・若者に向けたキャリア教育の充実」が17.3%となっている。

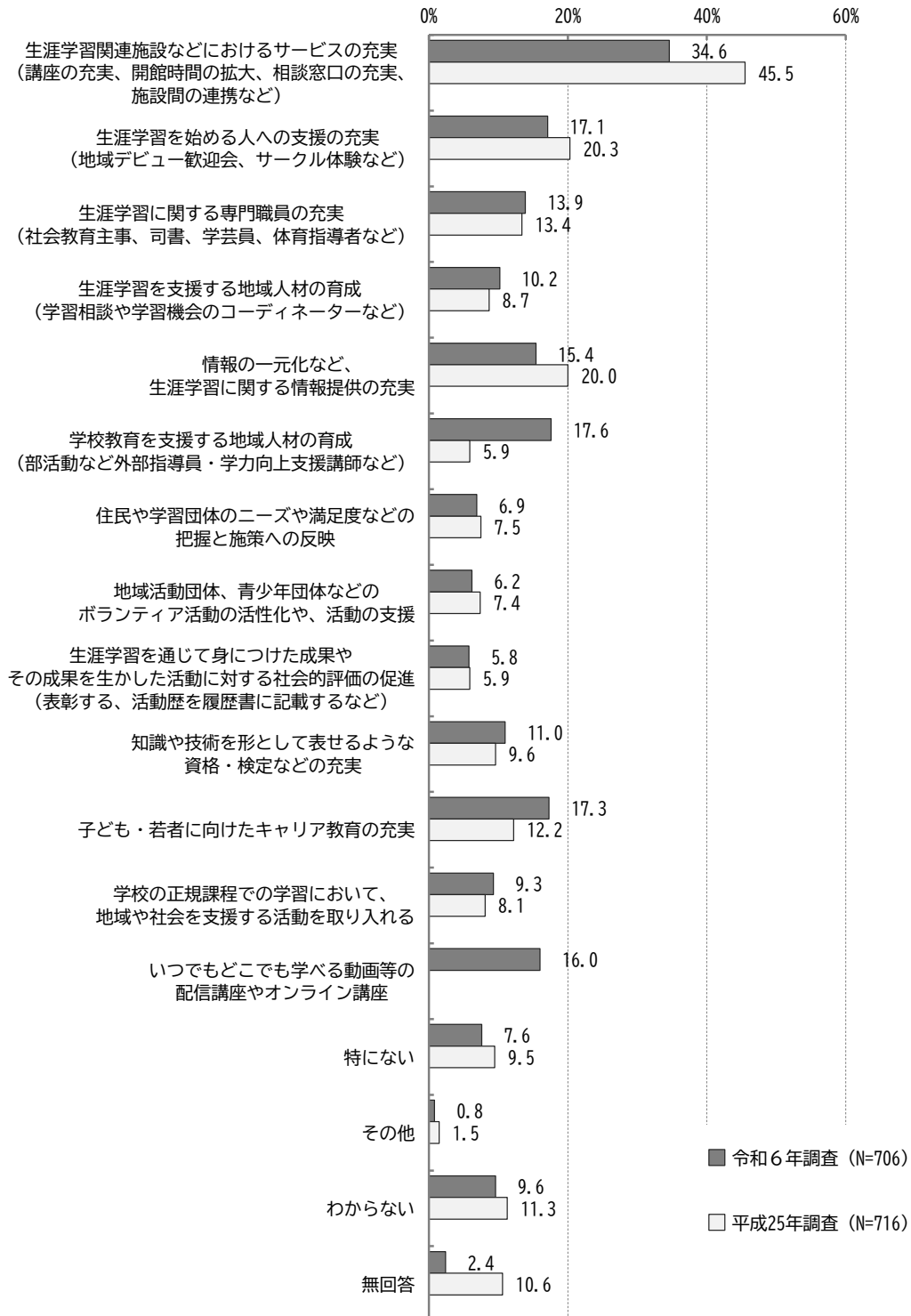
男女別では、「生涯学習関連施設などにおけるサービスの充実（講座の充実、開館時間の拡大、相談窓口の充実、施設間の連携など）」が男性で31.9%、女性で37.8%となっており、最も多くなっている。



【経年比較】

「学校教育を支援する地域人材の育成」は、令和6年調査で17.6%となり、平成25年の5.9%から11.7ポイント増加した。同様に、「子ども・若者に向けたキャリア教育の充実」も17.3%と、平成25年の12.2%から5.1ポイント増加している。

一方、「生涯学習関連施設などにおけるサービスの充実」は34.6%にとどまり、平成25年から10.9ポイント減少した。また、「情報の一元化など、生涯学習に関する情報提供の充実」は15.4%となり、平成25年から4.6ポイント減少している。



※「いつでもどこでも学べる動画等の配信講座やオンライン講座」は令和6年調査にのみ含まれる。

(3) 自由記述

問22 市の生涯学習施策に関して、ご意見やご要望がありましたらご自由にお書きください。

77人（回答者の10.9%）から回答があり、うち「特になし」の類を除く、68人の回答について、主な意見を分類整理した。

【回答内訳】

項目	件数
講座	10件
施設	9件
子ども	9件
地域活性化	8件
生涯学習	7件
情報	6件
世代間のニーズ	4件
地域貢献	4件
その他	11件
合計	68件

【主な意見】（一部抜粋・要約しています）

1. 講座

- ・ 清須市が主催する講義が毎年同じ印象を受けるため、様々な分野の講師を招いて内容を充実させてほしい。
- ・ 生涯学習のきっかけとして、様々な情報コンテンツを充実させてほしい。清須市のホームページや一人でも学べる環境の整備も重要。

2. 施設

- ・ 図書館の利用時間を延長し、学習スペースを確保してほしい。
- ・ 公共のWi-Fiスポットを設置してほしい。

3. 子ども

- ・ 子どもたちの成長において、興味を持つ機会を提供し、学びを促進する環境を整えてほしい。
- ・ 小学校での部活動やプールの活動が減っており、子どもが運動する機会が少なくなっている。

4. 地域活性化

- ・ 異なる世代間の交流が必要。
- ・ 清須市は歴史があるが、市全体を活性化させるイベントや活動が不足していると感じる。

5. 生涯学習

- ・ 外国人を対象とした清須市の歴史を学ぶプログラムを設け、外国人が地域に溶け込めるよう支援してほしい。
- ・ 高齢者として生涯学習に興味があるが、参加の機会がない。学ぶことの楽しさを伝えたい。

6. 情報

- ・ 市の生涯学習施策についての情報を積極的に発信し、参加しやすい取り組みをしてほしい。
- ・ インターネットでの情報発信を充実させてほしい。

7. 世代間のニーズ

- ・ 高齢者や子ども向けの講座が多い印象で、中間層向けの講座が少ないと感じる。中間層を対象にした講座があれば参加したい。
- ・ 高齢者や子ども中心の講座が多く、仕事をしている世代には時間や曜日が合わず利用しづらい。

8. 地域貢献

- ・ 地域に多くの資格や技術を持つ人がいるが、それを活かせる機会がないため、そうした場を作ってほしい。
- ・ 他県から移住した自分がボランティアや地域貢献をしたいと思っても、門戸が小さい(情報が少ない、一元化されていない)と思う。

IV. 調査票

清須市の生涯学習に関するアンケート調査

令和6年8月
清須市教育委員会

【アンケート調査へのご協力をお願い】

平素から、皆さまには市政に対しまして、格別のご理解とご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

本市では、平成30(2018)年に策定しました「生涯学習推進基本計画」の計画期間となる8年間が終了します。そのため、「生涯学習推進基本計画」の新たな計画策定の基礎資料として、また、今後の市の生涯学習に関する施策や取組を推進する際の基礎資料として活用させていただくため、アンケートを実施しています。

今回の調査では、市内在住の16歳以上の方2,000名を対象(無作為抽出)に、調査用紙をお送りさせていただきました。お答えいただいた内容につきましては、個人が特定されないよう統計的に処理し、市の施策・取組推進の目的以外には使用いたしません。

お忙しいところ誠に恐縮ですが、本調査の趣旨をご理解のうえ、ご協力下さいますようお願いいたします。

<記入に当たってのお願い>

- 回答は、必ずあて名の本人がご記入ください。
- 回答には、濃いえんぴつや、黒または青のボールペンなどをお使いください。
- 回答は、当てはまる番号に○を付けてください。なお、複数回答もございませので、○は()の中に指定した個数まで付けてください。
- 「その他()」を選ばれた場合は、()内にその内容を具体的にご記入ください。
- 一部の方だけにお答えいただく質問もありますが、その場合は矢印や説明文に従ってお答えください。
- プライバシー保護の関係上、この調査票及び返信用封筒に、お名前・ご住所を記入しないよう、お願いします。

<ご返送について>

- 調査票は、記入後に同封の返信用封筒へ入れて、
令和6年8月15日(木)までに郵便ポストに入れてください。【切手は不要】
※インターネットでご回答いただいた場合、返送は不要です。

この調査票についてわからない点などがございましたら、下記の問い合わせ先までご連絡ください。

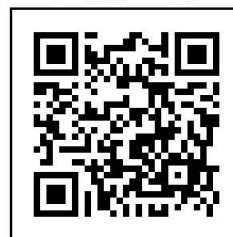
<お問い合わせ先>

清須市教育委員会事務局 教育部 生涯学習課
〒452-8569 清須市須ヶ口1238番地 電話：052-400-2911(代表)

<インターネットでもご回答いただけます>

- 「インターネット」でご回答いただく場合は、パソコンやスマートフォンを使って、以下の URL もしくは右記の二次元コードにアクセスの上、回答してください。
- 画面に従って回答し、最後まで入力完了後、【送信】ボタンをクリックしてください。「回答を記録しました。」と表示されれば終了となります。

(二次元コード)



【URL】 <https://forms.gle/nnuTQTgyXaPwSW2t6>

1 あなたご自身について

問1 あなたの性別をお答えください。(1つに○)

- | | | |
|-------|-------|-----------|
| 1. 男性 | 2. 女性 | 3. 答えたくない |
|-------|-------|-----------|

問2 あなたの年齢をお答えください。(1つに○)

- | | |
|-----------|-----------|
| 1. 16～19歳 | 5. 50～59歳 |
| 2. 20～29歳 | 6. 60～69歳 |
| 3. 30～39歳 | 7. 70歳以上 |
| 4. 40～49歳 | |

問3 あなたの職業をお答えください。(1つに○)

- | | |
|-----------------------------|----------------|
| 1. 会社員・公務員(会社役員等を含む) | 6. 家事専業(主婦・主夫) |
| 2. 派遣・契約社員 | 7. 無職 |
| 3. パート・アルバイト | 8. 学生 |
| 4. 自営業・農漁業(家族従業者を含む) | 9. その他() |
| 5. 自由業(医師・弁護士・会計士・作家・芸術家など) | |

問4 あなたがお住まいの中学校区をお答えください。(1つに○)

- | | |
|------------|-----------|
| 1. 西枇杷島中学校 | 3. 新川中学校区 |
| 2. 清洲中学校 | 4. 春日中学校区 |

問5 清須市での居住年数をお答えください。(1つに○)

- | | |
|----------------|----------------|
| 1. 5年未満 | 4. 20年以上 30年未満 |
| 2. 5年以上 10年未満 | 5. 30年以上 |
| 3. 10年以上 20年未満 | |

問6 あなたは現在、地域活動に参加していますか。(1つに○)

- | | |
|---------------|---------------|
| 1. 積極的に参加している | 3. 参加していない |
| 2. ときどき参加している | 4. 活動が行われていない |

問7 あなたは、普段の生活に満足していますか。(1つに○)

- | | |
|-------------------|--------------------|
| 1. 満足している | 3. どちらともいえない |
| 2. どちらかといえば満足している | 4. どちらかといえば満足していない |
| | 5. 満足していない |

問8 あなたは、何かを学ぶことが人生において必要であると思いますか。(1つに○)

- | | |
|------------------|------------------|
| 1. 必要である | 3. どちらともいえない |
| 2. どちらかといえば必要である | 4. どちらかといえば必要でない |
| | 5. 必要でない |

問9 あなたは、「生涯学習」という言葉を聞いたことがありますか。(1つに○)

- | |
|-------------------------|
| 1. 聞いたことがあり、内容も理解している |
| 2. 聞いたことはあるが、内容は理解していない |
| 3. 聞いたことがない |

2 生涯学習の状況について

「生涯学習」とは、一人ひとりが自己の人格を磨き、豊かな人生を送ることができるよう、その生涯にわたってあらゆる機会に、あらゆる場所において学習すること。また、その成果を適切に生かすこと。

問10 あなたは、この1年間くらいの中に、次に示す学習をしたことはありますか。

(○はいくつでも)

1. 趣味的なもの(音楽、美術、華道、舞踊、書道など)
2. 教養的なもの(文学、歴史、科学、語学、社会問題など)
3. 社会問題に関するもの(社会・時事・国際・環境問題など)
4. 健康・スポーツ(健康法、医学、栄養、ジョギング、水泳など)
5. 家庭生活に役立つ技能(料理、洋裁、和裁、編み物など)
6. 育児・教育(家庭教育、幼児教育、教育問題など)
7. 職業上必要な知識・技能(仕事に関係のある知識の習得や資格の取得など)
8. 国際理解・国際交流に関すること
9. パソコン・インターネットに関すること
10. 地域活動・ボランティア活動やそのために必要な知識・技能
11. 自然体験や生活体験などの体験活動
12. 就労体験
13. 人権・男女共同参画に関すること
14. 福祉に関すること
15. まちづくり・地域づくりに関すること
16. 学校(高校、大学、大学院、専修学校、各種学校)の正規課程での学習
17. その他()
18. (この1年くらい)していない →6ページ・問10-8へ

問10で「1」～「17」を選択した方(学習をした方)にお伺いします。

問10-1 あなたは、どのような学習に参加したことがありますか。(○はいくつでも)

1. カルチャーセンターやスポーツクラブなど民間の講座や教室、通信教育
2. 公民館などにおける市などが主催する講座や教室
3. 学校(高校、大学、大学院、専修学校、各種学校)の公開講座や教室
4. 学校(高校、大学、大学院、専修学校、各種学校)の正規課程
5. 職場の教育、研修
6. 同好者が自主的に行っている集まり、サークル活動
7. 図書館、博物館、美術館
8. ラジオやテレビ
9. パソコンやインターネットなど(情報端末、ゲーム機器などの活用を含む)
10. 自宅での学習活動(書籍など)
11. その他()
12. わからない

問10-2 あなたは、この1年間に行った学習（学習、趣味、スポーツ、ボランティア等）について満足していますか。（1つに○）

- | | |
|-------------|---------------|
| 1. 満足している | 3. あまり満足していない |
| 2. やや満足している | 4. 満足していない |
| | 5. わからない |

問10-3 あなたが、学習を行う主な目的は何ですか。（○はいくつでも）

- | | |
|---------------------|---------------------------------|
| 1. 生きがいのため | 9. 色々な人と知り合うため |
| 2. 健康・体力増進のため | 10. 子育てのため |
| 3. 芸術・趣味を楽しむため | 11. 家庭生活をよりよくするため |
| 4. 知識・教養・技術を高めるため | 12. 社会の変化に遅れないため |
| 5. 社会参加・ボランティア活動のため | 13. 息抜きや気分転換のため |
| 6. 仕事に必要な知識・技能を得るため | 14. 知識や技術を教えるため |
| 7. 仕事に必要な資格を得るため | 15. その他（ ） |
| 8. 起業・転職のため | 16. 特にない |

問10-4 あなたは、学習をどのくらいのペースで行いますか。（1つに○）

- | | |
|--------------|----------------|
| 1. 週3日以上 | 4. 3ヶ月に1～2日くらい |
| 2. 週に1～2日くらい | 5. 半年に1～2日くらい |
| 3. 月に1～2日くらい | 6. 年に1～2日くらい |

問10-5 あなたが、学習を行う主な時間帯はいつですか。（○は3つまで）

- | | |
|-----------------|------------------------|
| 1. 平日（月～金曜日）の朝 | 5. 休日（土・日曜日・祝日）の朝 |
| 2. 平日（月～金曜日）の午前 | 6. 休日（土・日曜日・祝日）の午前 |
| 3. 平日（月～金曜日）の午後 | 7. 休日（土・日曜日・祝日）の午後 |
| 4. 平日（月～金曜日）の夜間 | 8. 休日（土・日曜日・祝日）の夜間 |
| | 9. ノー残業デーなどの決まった曜日の就業後 |
| | 10. 特に決まっていない |

朝：5時～8時
午前：9時～正午
午後：13時～17時
夜間：18時～21時

問10-6 学習を行うにあたってお困りの点は何ですか。（○はいくつでも）

- | |
|---------------------------------------|
| 1. 仕事が忙しくて時間がない |
| 2. 家事・育児などが忙しくて時間がない |
| 3. 費用がかかる |
| 4. 必要な情報（内容・時間・場所・費用など）がなかなか入手できない |
| 5. 一緒に学習や活動をする仲間がない |
| 6. 身近なところに施設や場所がない |
| 7. 講座や教室などが自分の希望する学習の内容や実施時期・時間帯に合わない |
| 8. その他（ ） |
| 9. 特に困っている点はない |
| 10. わからない |

問10-7 あなたは、学習を通じて身に付けた知識・技能や経験を主にどのように生かしていますか。(〇はいくつでも)

1. 仕事や就職の上で生かしている
2. 資格の取得に生かしている
3. 家庭・日常の生活に生かしている
4. 地域活動・ボランティア活動に生かしている
5. その知識・技術や経験を土台にして、さらに広く、深い知識・技能を身に付けるよう努めている
6. 他の人の学習やスポーツ、文化活動などの指導に生かしている
7. 自分の人生がより豊かになっている
8. 自分の健康の維持・増進に役立っている
9. 学業、学校生活の上で生かしている
10. その他 ()
11. わからない
12. 生かしていない

問10で「18」を選択した方(学習をしていない方)にお伺いします。

問10-8 あなたが、学習をしていない理由は何ですか。(〇はいくつでも)

1. 仕事が忙しくて時間がない
2. 家事・育児などが忙しくて時間がない
3. 費用がかかる
4. 必要な情報(内容・時間・場所・費用など)がなかなか入手できない
5. 一緒に学習や活動をする仲間がない
6. 身近なところに施設や場所がない
7. 講座や教室などが自分の希望する学習の内容や実施時期・時間帯に合わない
8. きっかけがつかめない
9. その他 ()
10. 特に必要がない
11. 特に理由はない
12. わからない

すべての方にお伺いします。

問11 次の市の生涯学習関連施設の中で、よく利用するものはどれですか。(〇はいくつでも)

- | | |
|---------------|-------------------------|
| 1. 清洲市民センター | 9. アルコ清洲 |
| 2. 春日公民館 | 10. 春日B&G体育館 |
| 3. にしびきわやかプラザ | 11. 屋外スポーツ施設(テニス、野球場など) |
| 4. にしび創造センター | 12. 小・中学校(学校開放など) |
| 5. 清須市立図書館 | 13. 西枇杷島会館 |
| 6. はるひ美術館 | 14. その他 () |
| 7. 西枇杷島問屋記念館 | 15. 利用していない |
| 8. カルチバ新川 | |

問1 2 市の生涯学習関連施設を利用する上での問題点は何ですか。(〇はいくつでも)

- | | |
|----------------------|---------------------|
| 1. 使える時間帯が希望と合わない | 9. 希望する展示・蔵書・資料がない |
| 2. 使える日にちや曜日が希望と合わない | 10. 建物がバリアフリーでない |
| 3. 予約が取りにくい | 11. 子どもを連れての利用がしにくい |
| 4. 利用に関する情報が乏しい | 12. 広さが十分でない |
| 5. 施設の場所が利用しづらい | 13. 活動に適した設備が十分でない |
| 6. 料金が高い | 14. ICT化が十分でない |
| 7. サービスが悪い | 15. その他 () |
| 8. 希望する講座や教室がない | 16. 特にな |

問1 3 あなたは学習に関する情報を、どのような方法で得ていますか。(〇はいくつでも)

- | | |
|---------------------------|----------------|
| 1. パンフレット・チラシ・ポスター | 7. 市のホームページ |
| 2. 新聞・雑誌・テレビ・ラジオ | 8. SNS |
| 3. 市や県の広報紙 | 9. 友人・知人からの紹介 |
| 4. インターネット (パソコン) | 10. 特にな |
| 5. インターネット (携帯電話・スマートフォン) | 11. その他 () |
| 6. 町会・自治会の回覧 | 12. 得る方法がわからない |

問1 4 あなたはどのような学習に関する情報を望みますか。(〇はいくつでも)

- | | |
|----------------------|-------------------|
| 1. 講座・教室の情報 | 8. 学習グループ・団体などの情報 |
| 2. イベントの情報(講演・展覧会など) | 9. 情報を発信している主体の情報 |
| 3. 施設の情報 | 10. 資格取得のための情報 |
| 4. 学習教材・プログラムの情報 | 11. 民間の学習情報 |
| 5. 講師や指導者の情報 | 12. 特にな |
| 6. 地域活動・ボランティアの情報 | 13. その他 () |
| 7. 大学などの教育機関の情報 | 14. わからない |

3 生涯学習に対する今後の意向について

問15 あなたは、今後、学習（学習、趣味、スポーツ、ボランティア等）をしてみたいと思いますか。すでに生涯学習活動をしている方は、今後もしたいと思いますか。（1つに○）

- | | |
|----------------------|------------------------|
| 1. してみたいと思う | 3. どちらかといえば、してみたいと思わない |
| 2. どちらかといえば、してみたいと思う | 4. してみたいと思わない |
| | 5. わからない |

問15で「1」、「2」を選択した方（学習をしてみたい・今後もしたい方）にお伺いします。

問15-1 あなたは今後、どのような学習の機会が増えればいいと思いますか。
（○はいくつでも）

- | |
|---------------------------------------|
| 1. 趣味的なもの（音楽、美術、華道、舞踊、書道など） |
| 2. 教養的なもの（文学、歴史、科学、語学、社会問題など） |
| 3. 社会問題に関するもの（社会・時事・国際・環境問題など） |
| 4. 健康・スポーツ（健康法、医学、栄養、ジョギング、水泳など） |
| 5. 家庭生活に役立つ技能（料理、洋裁、和裁、編み物など） |
| 6. 育児・教育（家庭教育、幼児教育、教育問題など） |
| 7. 職業上必要な知識・技能（仕事に関係のある知識の習得や資格の取得など） |
| 8. 国際理解・国際交流に関すること |
| 9. パソコン・インターネットに関すること |
| 10. 地域活動・ボランティア活動やそのために必要な知識・技能 |
| 11. 自然体験や生活体験などの体験活動 |
| 12. 就労体験 |
| 13. 人権・男女共同参画に関すること |
| 14. 福祉に関すること |
| 15. まちづくり・地域づくりに関すること |
| 16. 学校（高校、大学、大学院、専修学校、各種学校）の正規課程での学習 |
| 17. その他（
） |

4 生涯学習の成果について

問16 あなたは、学習（学習、趣味、スポーツ、ボランティア等）を通じて身に付けた知識・技能や経験を、自分以外のために生かしたいと思えますか。（1つに○）

- | | |
|------------------|-----------------------|
| 1. 生かしたい | 3. どちらかといえば生かしたいと思わない |
| 2. どちらかといえば生かしたい | 4. 生かしたいと思わない |
| | 5. わからない |

問16で「1」または「2」を選択した方（生かしたい方）にお伺いします。

問16-1 学習で身に付けた知識・技能や経験を主にどのような場所・機会を通じて生かしたいと思えますか。（○はいくつでも）

- | | |
|---------------------|------------------|
| 1. 家庭生活を通じて | 5. 趣味・サークル活動を通じて |
| 2. 学校支援活動を通じて | 6. ボランティア活動 |
| 3. 子どものための学びや体験を通じて | 7. 地域活動（町内の活動など） |
| 4. 学校・職場を通じて | 8. その他（ ） |

問16-2 あなたは、学習で身に付けた知識・技能や経験を自分以外のために生かすには、特にどのようなことが必要だと思えますか。（○は3つまで）

- | |
|--|
| 1. 発表の機会の充実 |
| 2. 地域活動・ボランティアの情報提供の充実 |
| 3. 講師ボランティア等の人材登録制度の充実 |
| 4. 地域や社会に関する講演会の開催など、活動への参加につながるようなきっかけづくり |
| 5. 地域づくりに関する講座の充実 |
| 6. 活動の成果が社会的に評価されること |
| 7. 交通費などの必要経費の支援 |
| 8. 知識・技能や経験を生かす人と活動の場を結ぶコーディネーターの充実 |
| 9. 同じ分野に興味のある人々との交流 |
| 10. 活動団体の育成 |
| 11. その他（ ） |

5 歴史・文化の振興に向けて

問17 あなたは、清須市の歴史・文化に誇りや愛着、魅力を感じていますか。(1つに○)

- | | |
|-------------------|--------------------|
| 1. 感じている | 3. どちらかといえば、感じていない |
| 2. どちらかといえば、感じている | 4. 感じていない |
| | 5. わからない |

問18 あなたは、歴史・文化に関心がありますか。(1つに○)

- | | |
|-------------------|-------------------|
| 1. 関心がある | 3. どちらかといえば、関心がない |
| 2. どちらかといえば、関心がある | 4. 関心がない |
| | 5. わからない |

問19 あなたが清須市で、特に誇りに思うものは何ですか。(○は3つまで)

- | |
|------------------------|
| 1. 清洲城 |
| 2. 尾張西枇杷島まつり |
| 3. 朝日遺跡 |
| 4. 美濃路 |
| 5. 清洲三川(庄内川、新川、五条川) |
| 6. 新川やると祭 |
| 7. 清洲城信長まつり |
| 8. 春日五条川さくらまつり |
| 9. 伝統野菜(宮重大根・土田かぼちゃなど) |
| 10. 西枇杷島問屋記念館 |
| 11. はるひ美術館 |
| 12. その他() |

6 生涯学習の振興に向けて

問20 あなたは、学校以外の場で、小・中学生の子どもに特にどんなものを学ばせたいと思いますか。(〇は3つまで)

1. 趣味的なもの(音楽、美術、華道、舞踊、書道など)
2. 教養的なもの(文学、歴史、科学、語学、社会問題など)
3. 社会問題に関するもの(社会・時事・国際・環境問題など)
4. 健康・スポーツ(健康法、医学、栄養、ジョギング、水泳など)
5. 家庭生活に役立つ技能(料理、洋裁、和裁、編み物など)
6. 育児・教育(家庭教育、幼児教育、教育問題など)
7. 職業上必要な知識・技能(仕事に関係のある知識の習得や資格の取得など)
8. 国際理解・国際交流に関すること
9. パソコン・インターネットに関すること
10. 地域活動・ボランティア活動やそのために必要な知識・技能
11. 自然体験や生活体験などの体験活動
12. 就労体験
13. 人権・男女共同参画に関すること
14. 福祉に関すること
15. まちづくり・地域づくりに関すること
16. その他()
17. わからない

問21 あなたは、今後、生涯学習をより活発にしていくために、市では特にどのようなことに力を入れるべきだと思いますか。(〇は3つまで)

1. 生涯学習関連施設などにおけるサービスの充実
(講座の充実、開館時間の拡大、相談窓口の充実、施設間の連携など)
2. 生涯学習を始める人への支援の充実(地域デビュー歓迎会、サークル体験など)
3. 生涯学習に関する専門職員の充実(社会教育主事、司書、学芸員、体育指導者など)
4. 生涯学習を支援する地域人材の育成(学習相談や学習機会のコーディネーターなど)
5. 情報の一元化など、生涯学習に関する情報提供の充実
6. 学校教育を支援する地域人材の育成(部活動など外部指導員・学力向上支援講師など)
7. 住民や学習団体のニーズや満足度などの把握と施策への反映
8. 地域活動団体、青少年団体などのボランティア活動の活性化や、活動の支援
9. 生涯学習を通じて身につけた成果やその成果を生かした活動に対する社会的評価の促進(表彰する、活動歴を履歴書に記載するなど)
10. 知識や技術を形として表せるような資格・検定などの充実
11. 子ども・若者に向けたキャリア教育の充実
12. 学校の正規課程での学習において、地域や社会を支援する活動を取り入れる
13. いつでもどこでも学べる動画等の配信講座やオンライン講座
14. 特になし
15. その他()
16. わからない

<自由記述欄>

■市の生涯学習施策に関して、ご意見やご要望がありましたらご自由にお書きください。

アンケートは以上です。ご協力ありがとうございました。

清須市の生涯学習に関するアンケート調査 報告書

2025（令和7）年3月

清須市 教育委員会事務局 教育部 生涯学習課
スポーツ課

〒452-8569 清須市須ヶ口1238番地

TEL：052-400-2911

HP：<https://www.city.kiyosu.aichi.jp/>